京城日報
二十日夕刊

帝國政府の訓電に基づき 交渉開始の意志を
芳澤公使よりカラハン氏に傳ふ

【北京十九日發電】芳澤公使は帝國政府の訓電に基づき交渉開始の意志をカラハン氏に傳へたカ氏は欣然として之を受けた

交渉有望
打解けた兩代表の個人的交渉

【北京十九日發電】本日カラハン氏は芳澤公使を招待し午餐を共にし露支交渉に悲觀したカラハン氏は或る程度まで打解けて己説をなし自分としては難事を解決する爲め正式交渉に進みたしと言ひ若し尼港事件を日本政府が好意的に解決せば交渉開始の意志ありやと聞いた芳澤公使は十分交渉開始の希望あり最早邦人の解放のみなれば今日の會見にてこれも解放されるであらうと個人的交渉を行ふた兩代表の態度を定め正式交渉に移らんとする豫定の如く有望に進んで居る

邦人解放の訓電
目下は肚の探り合ひ

【北京十九日發電】十九日のカラハン氏が芳澤公使招待午餐會は極めて意義あるものとなり兩氏が午餐の折『尼港邦人全部解放』の訓電があつた公使はカラハン氏の友誼的努力に依る結果であると謝しカ氏と交々友誼的に事を解決したしと希望し兩者の接近著しくなつた又双方からも交渉開始の意志充分ある事を告げ今後時々双方の意見を交換し交渉に對する兩國の讓歩的程度を定め交渉に移るべくカ氏の讓歩程度が確認と交渉し得る性質のものなれば兩國後交渉開始の段取となるべく目下は相互に肚の探り合中である

瑞典の勞農承認
法律上よりすると通告した

【[illegible]十九日發電】瑞典政府は勞農政府に對し大要左の樣な公表をした
三月十五日在露瑞典國委員は通商條約の協定を了したが右條約は近々議會に提出せられる事になるべく又勞農政府及勞農國民の請求に對して瑞典國に最惠國待遇をなさうと云ふ宣言にも調印したそして瑞典は勞農國を法律上承認することに決定したことを通告した

露支交渉全く決裂

【北京十九日發電】カラハン氏は莫斯科政府よりの支那の無責任を攻擊せる書面を提出した之れて露支交渉は全く決裂した

兩代表の會見

【北京十九日發電】今朝王正廷氏のカラハン氏訪問は會議の決裂を語るもので會見十五分にして王氏は本日は回答不可能なれば延期又は之にて一應打切りたしと告げカ氏も遺憾ながら中止する然し一應莫斯科政府に此旨報告して後正式回答をするが回答しなければ交渉中止と諒せられたいと告げ會見は終つた

露機關紙筆を揃へて 三國の態度を怒る
露國をボイコットしたので對支交渉が破れたと

【莫斯科十八日發電】支那が露支協定を承認することを拒絶した爲め當地に於ては憤慨の狀を惹起しイズヴェスチア紙は其社説に於て『之は日米佛が露國をボイコットした結果である之等の三國は其露國が不利であるに拘らずボイコットを敢てして露國より滿足なる回答を得んと目論むるも併し支那は何時迄も外國の壓迫に乘らないであらう』と斷言し尚莫斯科の勞農機關紙は支那の屈服を詰た一部の賊が最近露國の領土を毀瀆したことに言及し『露國の斯かる挑戰的行爲は吾人が從來よりも更に注意して本國の發展に努力せねばならぬことを意味す』と說いた

政友公認候補

【東京電話】政友會は十九日公認候補を發表總計三十八名となつた

和歌山縣第一區 細見重治
第二區 [illegible]輔
第三區 松山恒二郎
第二 隅田豐吉
第四區 中村義
大阪府第三區 吉津度
第五區 山口義一
第七區 白井勘助
愛媛縣第七區 二上俊吉
大阪府第八區 岩崎幸二郎

孫總理教育者に諒解を求む

【北京十八日發電】交渉破裂を豫期した孫總理は北京各學校長の主なる者を自宅に招き露支交渉の經過を報告し交渉破裂するも騒がぬやう注意する處があつた、是はカラハン氏が學校方面に宣傳し義和團事件の賠償費を教育費に支出すると言ひ觸らしたが交渉不調となれば教育費は義和團賠償費より支出しないので學生教員より政府攻擊の火の手を擧ぐべく之を惧れて孫總理が豫め教育者に諒解を求めたのである

迎日灣の鰊漁近況
漁獲高百餘萬圓

慶北迎日灣に於ける鰊の漁獲は一月の初めより二月末までに約五千萬尾價額百五萬圓に達し超えて三月に入つても鰊の廻游に相當の漁獲があつた今年は敢て大漁と謂ふべきほどの事ではないが魚價が例年に比して高價なので營業者の側は却つて良いと觀られて居る同方面で漁獲された鰊の處理方法を調べるに百五十萬尾を生魚のまゝ內地へ移出し六十萬尾は身欠鰊原料として消化され約八百萬尾は汽車に依りて鮮內各地へ仕向けられ此外は發動機船及汽船に依り海路釜山其他鮮內各地へ供給せられた因に同地に於ける慶北道水產試驗場で當初の試驗として今回身欠鰊及燻製鰊を製造したが好成績を收めたので兩品とも評判が頗る宜しい。

上海航路問題は 極めて公平に取扱ひたい
鎭南浦寄港は會社と打合せたらよからう 私鐵補助は言明できぬ
有吉政務總監語る

有吉政務總監は私鐵補助問題、上海航路問題等刻下の重要問題に付左の如く語る

私鐵補助の增加か……それに就ては自分としては明言は出來ないが然しながら其問題に就ては現在に於ける私鐵線路を當分現狀の儘維持するか、それとも更に延長をなすかと云ふ事が抑も根本問題で、先づこれから決定して掛らねばならぬ。して見ると此私鐵を如何にせねばならぬかと云ふに朝鮮の現狀に於ける

焦眉の急 とも云ふべきものは産業開發で、其開發如何は將來に於ける朝鮮發達の分水嶺とも云ふべきものである。然るに私鐵が此開發上に多大の効果を齎しつゝあると云ふ事は今更自分の喋々するまでもない事で從つて、私鐵の延長と云ふことは朝鮮としては一日も閑却すべからざる重要問題である。此意味に於て私鐵の延長を決して休止することは出來ない。然しながらこれを延長すると云ふ事に於て又一方多大の資金の伴はねばならぬ事は勿論であつて

私鐵會社 が根本に於て苦心を要する點も又茲に存するのである。然るに現在財界の狀態を見るに總ての金利は非常に高く殊に今回の政府の外債の如きも六分七分と云ふ樣な高率で借入れて居る狀態であるから、之を以ても如何に一般の金利が高率で取扱はれて居るかを推測するには充分である。此金利の高率な場合に於ても私鐵として其線路の延長を休止する譯には行かぬ狀態にあるから、之等の點を綜合したときには會社にとつても苦しい狀態にあると謂はねばならぬ。斯かる狀態にある以上

補助增加 に就ては勿論明言は出來ないが、先づ總督府としては事情の許す限り、直接間接に援助を與へてやる事が朝鮮の爲めでもあらうと思ふので、とも自分は其腹で居る譯である、上海の航路開始も愈々實現する事となつた。これは朝鮮の對支貿易上非常に効果を齎すもので、朝鮮としては貿易上確に一進歩を加へるものであるが總督府としては大正十三年度はこれに補助を與へる譯には行かぬ。從つて御承知の如く會社自體で經營する事となつたのであるが各地から

其の寄港 を希望して居た關係で其關係各道から自發的に補助を行つてもと云ふ事になり一兩日前之が協議を行ひ愈々關係各道たる四道から相當の補助を出すと云ふ事になり、寄港の決定を見るに至つたのである。然しそれは關係各道と會社との關係であつて總督府としては何も直接に補助を出す譯ではないのである。全く各道の自發に基くものに過ぎない。又鎭南浦の寄港如何に就ては同地方面では大分騷いで居るが、これも總督府が直接

寄港地 を指定したものではなく、單に會社と關係各道との自發的協議によつたものであるから今更これを總督府が云爲する譯には行かぬ。從つて其寄港は全く會社と道との打合せ如何であつて、又何とか解決の途がないでもなからうと思つて居るので、其方面に努力して見たら何うかと思つて居る。更に此の航路の開始と共に上海方面に於ける販路擴張とか、又は之に對する朝鮮の組合とかいふ問題も生れぬとも限らぬが、之も總督府からでなく民間から起るべき筋のものであるから夫等の

援助など の點に就ても今直ぐ考慮して居ない。然し要するにこの上海航路が開始されたからと云つて殊更にこの航路ばかりに關心援助して他を顧みないなどの事があつてはならぬので又さうありもしないが總督府としては全般に亘つて海上の航路と云ふ事に注意せねばならぬので、自分としては極めて公平なる見地に於て援助もし、助長もしたいと思つてゐる次第である。云々

朝鮮の實情を說き 其の理解を促す（十二）
思想方面も今や良好
警務局長 丸山鶴吉

故に朝鮮に事業を興さうと云ふことになれば、日本人の企業を歡んで迎へなければならない、然るに更に朝鮮人は日本人の企業を歡迎しない、日本が鐵道其他の事業を營しこれが實地に運用されると云ふ事になれば、それだけ朝鮮の文物制度が進み、其他日々の生活の上に於ても安全を得るのであるから、諸君は日本人の事業を歡迎し、これを助けると共に朝鮮人も亦これをやるやうにならなければならぬ、然るに日本政府其他の事業家、或は當局がやることを面白からず思ひ、善からぬ感情を有つと云ふことになれば決して朝鮮の事業は興らない、隨つて朝鮮の人の安定も出來ない、さうなれば結局朝鮮は徹底的破滅の地位に陷るより外はない、これはどうしても共存共榮でお互に手を握り協同一致をしてこの社會の進運を圖り、內地人と朝鮮人とが互に溫かい氣分で心と心が融和し、どこまでも密接なる接觸を保つて行かなければならぬ、此點をよく理解しなければ朝鮮民族の將來と云ふものは、實に憐れむべき結果に陷るであらうと』斯樣に私は忌憚なく申すのであります。或は所謂朝鮮獨立論にもまた公の場所に於ても公衆の面前に於ても、私は公人として[illegible]

されば今まで皆さんがお聽きになりました不逞と云ふやうなことは決して朝鮮內に無いのでありますが、けれども思想の方面に於ては少し許り荒削りに解釋して見ると、鮮人は思想上に於きましても獨立したいと云ふやうな考へがあるのであります。されば此獨立的な形の上に現れて何うと云ふことは無いのでありますけれども、鮮人の思想上にはさう云ふことが矢張り燻ぶつて居るのである。けれども今申上げる通り結局何所までも日本に協力をし、今獨立と云ふことから[illegible]ウンと實力が出來てから日本の手を離れて行かうと云ふ

ふことを考へて居るのだけれども、此主張は徹大今申上げたやうな理由の下に、何うしても斯うならなければならぬと云ふ感じを有つ人が多くなつて參りました。それが爲に朝鮮の所謂獨立問題に對する思想上の關係はますます緩和されて來て、今日の所では思想上に於ても甚だよい傾向が濃厚になつて來た事を私は深く信ずるのであります。

また共產主義、社會主義等の問題でありますが、之なども朝鮮に於ては中には斯う云ふ主義の者が滿山出來たと云ふことが、內地に誇大に傳はつて居るやうでありますけれども、これまた殆ど言ふに足らぬ、內地の勞働者位のものである、未だ朝鮮の社會現象が其思想を要求して來ないのであるから朝鮮に於て特にさう云ふやうな思想が勢力を得やう筈もない。◇

ただそれは新らしい智識の年齡の人達が今の若い者には困ると云ふ[illegible]

迄もなく依然として居る、昔の通り朝鮮は主として儒教主義の敎をして居つたから、支那の儒教の思想を受けて居りまして禮儀が非常に正しい。今でも都會では段々とさう云ふ古來の禮儀が廢れて來ますと、矢張り主從或は親子の間の禮儀はなか〳〵嚴しい、其中に敬老なる嚴しい東洋道德の根柢が存つて居る。また極端なる家族主義が行はれて家族や夫婦の關係が非常に圓にしい。親戚や故舊の情義の厚きこと。先祖を尊ぶ習はしい慣習が存つて居る、子供はお父さんの前に出つても、もう宜しいと云ふ許可がなければ座を立たない、大きな息子でも父母の前では好きな煙草も吸へと言はなければ吸はない、子供が能く親の通常をする爲に京城邊へ從いて參りますけれども、それは實に感心なもので親子の情は誠に敦いものであります。斯う云ふ良い習慣は地方にまだ存つて居るのであります。

東拓の事業方針は
變へずして從來通りに行る
土井新任東拓京城支店長談

【釜山特電】新任東拓京城支店長土井代三氏は二十日朝の聯絡船景福丸で釜山上陸小倉釜山支店長の案内にて同支店に立寄り北行したがホテルに於て少憩中氏は語る

朝鮮にゐた時代にも三四度朝鮮には來たことがあるが詳しい事情は分らんこれから研究して掛らねばならないと思ふ移民に就ても今迄の金融關係にあたつた事業の方は瞭り分らないが大體に於て

從來通りの 方針で進んで行かなくては仕方が無からうと思ふ、金肥事業のことだとか一時貸付た土地に關することは大體朝鮮の方に任して置かなければならうと思ふ、東拓の事業と云ふものは總督局と連繫を保つてゐる譯だから

南洋の事業 は彼地の技術者が主任となつて引續き行つて居るがあれ以上進んで行くやうなものではない

救濟事業への投資 はサア今後何れ程引續き行るかどうかもう其必要は無いやうに思ひますがあればもう會社の名前を出しても別に好みやうでしやうなことは無いだらうと思ひます

なことは無く資金の點で縮小するでせう朝鮮の事業で特別大きい資金を出して行る仕事は今の所無いやうです唯纏まつて出るのは水利資金位のものですがあれは普通の九分も出す金利の資金で行るので無く低利の資金に依るものだらうと思ふ、恐らく新任早々で詳しいことは分りませんから何分よろしくお願ひします

一兩日中に協議決定する
十三年度 總督府實行豫算
數字は發表した分と別に相違はない 事業費一千萬圓は預金部から借入れたい
東京にて 和田財務局長語る

【東京支局特電】大正十三年度總督府實行豫算は一兩日中大藏省當局と協議決定の運びになつて居る數字は既に發表したる所と格別の相違はなく、但し削除中借入れることに決してゐた事業公債に代るべき朝鮮事業費借入金一千萬圓は火災保險會社に附托の爲め借入れ不能となつたが之が爲め事業公債を復活するか又は預金部から一千萬圓の借入れを爲すかは未だ決定し居らぬ、しかし何れにしても總督府豫算に何等の變改はないのだが金融市場の關係其他の事情から見て總督府としては

事業公債 の復活よりも預金部より借入れる方が好都合である。また削除された鐵道及第二豫備金から支出する豫算外支出百四十萬圓即ち大邱醫學校設置費、濟州、春川の三高等普通學校新設費水原農業學校其他の豫算も大藏當局に提出豫算額で決定の筈である。自分は二十五日朝歸任し更に五月中旬迄に追加豫算打合の爲上京同月下旬歸任し六月また上京する豫定である云々

京城府豫算
來年度は一百七十六萬餘圓
十二年度より七十六萬餘圓增加

京城府協議會は廿二日午後三時より開會さるゝ事となつたが大正十三年度京城府歲出豫算は次の通りである

歲入
一金百三十萬三千四百八十七圓 經常部豫算高
一金四十六萬千三十九圓 臨時部豫算高
合計金百七十六萬四千五百二十六圓

歲出
一金百十七萬六千六百五圓 經常部豫算高
一金五十八萬七千九百二十一圓 臨時部豫算高
合計金百七十六萬四千五百二十六圓
歲入出差引殘金なし

即ち十二年度豫算に比し七十六萬一千二百二十三圓の增加である。

諮問案 內容

既報の通り京城府協議會は來る二十二日午後三時より開催の筈であるが諮問案は次の通りである

一、大正十二年度京城府歲入出豫算追加の件
一、府吏員恩給條例中改正の件
一、府吏員[illegible]給條例中改正の件
一、府吏員宿舍料支給條例中改正の件
一、京城府旅費支給條例中改正の件
一、府稅特別稅條例中改正の件
一、國稅及地方稅附加稅賦課徵收條例中改正の件
一、京城府幹線道路改修工事費繼續年限及支出方法設定の件
一、京城府幹線道路改修工事費起債の件
一、京城府家畜市場使用條例改正の件
一、大正十三年度京城府歲入出豫算の件
一、府金庫事務取扱契約の件
一、一時借入金の件
一、京城府水道給水條例中改正の件
一、纛島水源地動力變更費繼續年限及支出方法設定の件
一、纛島水源地動力變更起債の件
一、水道配水管布設替工事費起債の件
一、大正十三年度京城府特別會計水道費歲入出豫算の件
一、權利拋棄の件

內地では漸く 鮮人が諒解され始めた
渡航禁止も近く解かれやう
土師全南警察部長談

今回東京に於て開催された全國警察部長會議に出席中であつた全南土師警察部長は歸任の途次十八日夜入城二十日朝京城出發歸任の途に著いたが記者に對し左の如く語る

今回の會議は五日から三日間であつたが主に震災に關して內地の選擧問題であつた時機だけに、內地の選擧問題の如きは一回も論議せられなかつたが又東京に於て鮮人問題の如きは今回も論議せらるゝほどの問題もないのである。即ち東京の治安の如きも昨今は非常に落付き、震災の恐怖なども今は全部拂拭せらるゝに至つた。從つて市民の恐怖なども今は全く除かるゝに至り、寧ろ今は

親しみに 向はんとして居る狀態である。それでも尚一部には誤解の行かぬ向もある樣であるが、これは一つには朝鮮からの宣傳が足らぬもので、過般總督府から丸山局長や、平井、大西その他の事務官諸氏が內地宣傳をやつた事は世間周知の事實であるがあの計劃の如き內地宣傳には効果があつた模樣である。これが爲め講演を行はれた關西地方では非常に朝鮮人と云ふものを諒察するに至つて居る。これは甚だ喜ぶべき現象であるが尚新聞や雜誌によつても大いに內地に宣傳して貰ふ事が現在の朝鮮としては非常に大切であらう。例の鮮人內地渡航問題は震災當時は一時これを禁止したが今は內地さへ諒解してくれたら決して心配はないと思ふ。然し乍ら內務省としてはまだ〳〵幾分の心配があると見えて今暫く禁止を續けて貰ひたいと云ふので現在も警察の證明のないものは、尚渡航を禁止して居るのであるが、最近となり

內務省も 大に考慮し、成べく早く此の禁止を解きたいといふので時々協議が行はれて居る樣であるが、斯くの如き狀態であるから渡航禁止を解く事となるのも餘り遠い事ではなからうと思ふ其他に於いてはこれと云ふ特に話する樣な問題もない。自分は廿日朝京城出發任地に歸省する豫定である。云々

鮮銀店長更迭

朝鮮銀行仁川支店長今井淑良氏は三月十八日付を以て辭任し後任には東京支店支配人代理平尾信道氏が任命された

天氣豫報（廿一日）

曇 雨模樣

二十日正午 攝氏 五度五 華氏 四一度九
十九日最低 攝氏 零下一度〇 華氏 二二度二

氣象日報（二十日）

二十日朝低氣壓は天津附近に發生せんとし高氣壓は朝鮮及本邦方面に擴張し滿洲方面に氣壓低し全鮮概ね曇天にして昨朝より三度內外高し、二十一日京城は概ね曇り小雨の模樣あり

茶話

永らく問題であつた上海航路も愈々六月一日から開始と決まつた▲關係者は當時よりであるが、更に此の開始によつて大賞になつて喜んで居るのは殖產局長を始め平井商工課長だ▲此の問題で平井君の室をノックすると、平井君大ニコ〳〵、とう〳〵出來た全く君等の輿論の力だヨと來る▲マサか其處でもあるまいに平井君も中々お世辭が旨いと云ふものだ▲それに引換へて時勢を見たのは鐵道部で決定したあとから躍起になつて平安の殷盛內務を先頭に平田名志と云ふ面々が十九日朝鮮ホテルの自動車にスシ詰となつて遞信局を訪問し啖呵を切るやら總監室に飛込むやら▲ヤレ〳〵大袈裟な騷ぎ〳〵▲一體斯ふした重大問題に直面して居りながら米田知事がウンと納まり返つて居るから漸の浙江餅も何時か引サラはれたと云ふ形だ▲工藥品共進會とやらも止めたと云ふが、それで更に上海航路に背負投げを喰つた樣な平南は實に近頃天下泰平だネ

辭令（十八日附）

總督府高等普通學校教諭 渡邊亨二
任朝鮮公立師範學校教諭 敍高等官七等
補江原道公立師範學校教諭

人事消息

▲牧山軍醫監（朝鮮軍々醫部長）軍醫部長會議列席の爲め二十二日朝東上
▲岡千賀松大佐（軍高級參謀）聯隊長會議の爲東上中の處二十二日朝歸任の豫定
▲寺川鋪次郎氏（海州刑務所長）十九日夕入城備前屋旅館へ
▲不動藤太郎氏（淸津刑務所長）同上
▲春日林八氏（平北理事官）二十日朝入城同上
▲土屋太助氏（殖銀淸津支店長）二十日朝退城

順天濟州島間 海底線修理
風浪高く作業頗る困難

既報順天濟州島間の海底線の復舊工事については、遞信省修理船遞航丸が既に巨文島間の修理を終へ、目下巨文島濟州島間の修理に著手して居るが何分專用修理船を使用せざることとて風浪の爲工事困難を極めつゝある模樣にて十九日遞信局への入電に依れば十五日頃風浪を見て陸揚に取掛り揚手線上げしも岩礁の爲引揚出來ず、十六日も引續き作業せしも陸揚完成に至らずして風浪の爲中止し十七八日は風浪殊に激しくて作業出來なかつたが、風凪次第作業に著手する筈である

春季大賣出

三月廿一日より二十七日まで

賣出品目
●セビロ服
●ツメエリ服
●春オーバ
●レインコウト
●春トンビ
●通學服
●小兒服
●セル新柄

當店中の丁子屋既成品部

京城南大門通
株式會社 丁子屋洋服店
電話本局二三二二・〇六九〇

博忠王薨去

華頂宮殿下は十九日午後六時三十五分遂に薨去遊ばされた御遺骸は其儘東京に御還啓の筈（佐世保電報）

御危篤の儘東京に御歸還

御發喪は御歸還後

華頂宮博忠王殿下は去る八日より海軍病院に御入院中の處三浦博士其他の手厚い看護も其効なく十九日午後六時三十五分遂に薨去遊ばされた御遺骸は御危篤の儘東京へ御歸還の上御發喪を發せらるゝ筈

軍艦で横濱へ

廿二日御歸還

博忠王の御遺骸は危篤の御状態として二十日午後佐世保より巡洋艦にて横須賀に向はせられ二十一日午後横須賀入港の臨時特別列車にて東京麻布御本邸に入らせらるゝ御豫定にて御發喪は御著京の上御發表と承はる（東京電報）

御喪主は博信王殿下

御葬儀は廿七日

博忠王には御嫡主の宮なき爲め御喪主には弟宮伏見宮博信王ならせられ葬儀委員長は德川宗秩寮總裁、葬儀委員として酒巻、山田宮內事務官、田中事務官其他事務官より多數選ばるゝ筈で御葬儀は來る廿七日豐島岡御墓所にて

御昇任敍勳

行はせらるゝ由である（東京電報）

危篤の報天聽に達するや畏き邊りにては十九日特旨を以て左の通りの御陞進並に敍勳の御沙汰があつた（東京電報）

海軍少尉 博忠王

任海軍中尉

敍大勳位菊花大綬章

宮內省公表

宮內省午後八時五十五分公表＝華頂宮博忠王殿下には十九日午後六時三十五分全く危篤におちいらせられたり（東京電報）

敞子姫のお歎き

九條公邸は愁雲閉ざす

博忠王御薨去の報を聞し午後九時赤坂福吉町の九條邸を訪へば家職は涙ながらに語る『實は只今宮內省から通知に接し御一同は御驚きの見る目も御痛ましい程の御歎きで語るも見るも涙の種で今日も御見舞の品などがたくさん運ばれて來ましたが私達は其御見舞品も奧に通さずに居るやうな始末です敞子姫は今日もいつもと變らず學校に行かれたが思ひなしか食事もすませられないやうで御一同も非常に心配して居ります』

末期の水は父宮の御手で

華頂宮博忠王殿下には十九日午後六時三十五分遂に御薨去遊ばされたが御枕邊には父君博恭王宮殿下御兄殿下御親戚の兩殿下があらせられ御臨終の際には御父宮が末期の水を御唇を濕させ給ひ哀悼の御涙に暮れさせられた（東京電報）

爆破飛行船は昨年も爆破した

三年前英國で買つた

【陸軍省調査局談】エスエス航空艦は定員六名で大尉が指揮してゐる筈であるが乘組の氏名も未だ判明しない同艦は三年前英國から買つたもので直徑十一米突長さ五十一米突、容積は三千二百立方米突で昨年も一度爆破したが横須賀で修繕したもので日本では此外エーテーが贈つた同じ樣なものがあるが惜しい事をした云々（東京電報）

乘員の屍體全部發見

鐵骨のみ殘る

エスエス飛行船乘組員の死體は全部發見され遭難飛行船に殘つた船體は全部燒失して鐵骨のみ殘つたが今後の使用に耐へぬものの如し（東京電報）

侍從御差遣

【東京電報】

墜落の原因

タンクが引火

航空艦エスエス號遭難の原因は瓦斯タンクが最先に爆發し其火が機體に延燒し二つに折れて非常な勢ひで墜落したのである損害は十五

最後の無電

船體變調知らす

萬圓である（取手發電）

墜落する直前飛行船エスエス號から打つた無線電信を午後零時五十五分霞ヶ浦航空隊で受信した之は乘組の電信係一等水兵高橋善三郎が發信したので『船橋の電柱が高く聳えてゐます航空船は操縱困難の模樣です今盛んにがぶつてゐます』と之が絕筆ならで絕信となつた此時既に船體に變調があつたものゝ如くである（土浦電報）

發掘死體本部に送る

傳書鳩も燒死

發掘された五つの死體には何れもパラシュートが結びつけてあつた高橋少佐と片桐大尉はハンドルを握つて居り伊奈兵曹は機關部に壯烈な最期を遂げてゐた五死體は一旦附近の龍翔寺に收容し白布を纏ふた擔架で土浦航空隊本部に運んだ見るも憐れであつたのは船體の釣籠の中にゐた二十八の傳書鳩が同じく燒死してゐた事で救護隊も人と同じやうに此可愛らしい犧牲者を手厚く本部に持運んだ

『兵曹長以下生存す至急引揚作業頼む』

沈沒潛艦から悲痛な電話

十九日朝佐世保で沈沒した四十三號潛水艦は艦內は浸水なく工夫電動室から『穴見兵曹長以下十八名生存す至急引揚げ作業頼む』との電話があつた（佐世保十九日發電）

天皇陛下萬歳……

悲壯な聲を最後に應答パッタリ絕へた

斯くして乘員全部殉難か

潛水艦遭難救護本部指揮官長澤大佐は語る『遭難場所は二十六號の海底で艦の前部は浸水してゐる爲め壓力昂まり十九日午後七時頃艦內より『餘程苦しい高い山に登つた樣な苦しさである』と應答があつた後前部機關室の電話は其時途絕の生存者は小川大尉市村機關中尉を始め十八名であると報じた更に七時三十八分頃艦內から『天皇陛下萬歳』と唱ふる悲壯なる聲が電話を通じて聞へた八時半頃迄は時々應答があり更に八時四十分頃艦內より『天命を俟つ』と云ふ應答があつた又暫くして『早く〳〵』と云つたまゝ應答はばつたり絕へて終つた併し應答がなくなつたと言つても凡て絕命したものと斷定する譯には行かぬ後部機關室の職員にて部隊が在る筈で其處には電話はないが機關室に浸水した結果職員に避難したものではないか云々

奇特な警官

黃海道金川郡月城面に李鼎尙と云ふ男が住んで居て可愛い一人の息子を殘してから惡山公立普通學校に入學さし其の成育を此上もない樂しみにして居たが不景氣の風は此小さな家庭にも襲ふて來て今では其日の生活にも困る樣になつたので背に腹は代へられず昨年の暮に淚を吞んで息子を退學さしたと云ふ氣の毒な話しを金川警察署巡查古賀義晉氏が月城面を巡察中に聞いて我事の樣にひどく同情し學資金は勿論今後一切の世話を引受けて其の息子を再び元の學校に入學せしめたので今迄暗い影に包まれて居た同家も急に明るい光がさし込んだやうに希望と感謝に滿ち喜びの餘り同道警察部長に心からなる感激の手紙を送つたが之を聞き傳へた其地方の人々は等しく古賀巡查の徳を讚へて稱揚し居る

宮田實（三）は詐欺取財、詐僞取財と云ふ罪名で第一審で懲役二年、實は同一年六ヶ月に處せられたものであるが京城覆審法院吉田裁判長係で審理中であつたが十九日各懲役十ヶ月に處する旨の判決があつた、が平次郎は沃川郡庁の勸業課長及同郡森林保護組合副組長其他の公職に在職中、相被告の實と共謀して約千五百圓を横領消費したものである

艦體は砂に埋まる

潛水夫活躍す

四十三號艦の救助は全力を注いでゐるが十九日午前十一時頃艦の所在田

船を吊り上げて舷側に穴を開ける

艦長等は悉く殉死か

救助作業は困難だ

沈沒せる四十三號潛水艦の救援事業に從事し潛艦の爲め佐世保鎭守府に引返した伊藤艦長大尉の談話を通ずる所に依ると四十三號潛水艦には室裝は通ずる事は出來ぬがそれに依ると全部乘員の中で機關大尉、市村機關中尉、鬼頭機關兵曹其他十八名の生存は確かなので船體の引上げよりは人命救助が第一だから艦を吊上げ舷側に穴をあける方法を講ずること、なり救助用具を艦へ出動する

より潛水夫を入れて潛水艦の數外からノックを試みたところ應答があつた然るに其後潛水夫の見たところに依ると艦の沈沒狀況は、艦體は不意に海底に入つてゐると（佐世保電報）

らしく艦長や其他の乘組員は悉く殉死したものゝ如し（佐世保電報）

滿蒙大宣傳

陳列所を增設

東京滿蒙物產內所には近く滿蒙紹介陳列所を設け滿蒙の物產品を陳列し大々的宣傳をする事となつた尙十三年度に於ても社會を主とする陳列所を大連、奉天、大阪の三ケ所に開館する豫定である

大バザー

基督教青年會の

廿一廿二の兩日 餘興も澤山ある

京城基督教青年會の最初の試みであるバザーは豐富の廉價なのと興味ある餘興とが世間の注目を惹いてゐるがいよ〳〵二十一日午前十一時から開催することになつた二十日は青年會側同少年部員總出で賣品の陳列、會場の設備、女子部では模擬店の設備の爲め奔走から大工さんを相手に繁忙を極めてゐる、同商店に出品する京城、大邱商店が賣品は主として家庭用具で非常に安くて實用向きであると言ふので受けが好く會員中の豫約申込が多いさうである、午後一時から午後九時まで絕えず餘興を催す筈で餘興種目は

▲洋樂▲獨唱▲京話（不思議な鈴）（三つの玉）▲ハーモニカ合奏▲浪花節（馬場三郎兵衞）（一水夫職士伊藤孫兵衞）▲劇（にわか醫者）▲活動寫眞（數種）

で中の青年會音樂部のトイシフオニーは多數の演奏者が種々の樂器を巧妙に操縱しながら演奏する所と喜劇の笑劇した演奏で面白く

錦』『にわか醫者』も期待されてゐる

藝術を通じて內鮮人の融和を

四月から一ヶ月間 朝鮮の舞踊と雅樂

四月一日から一ヶ月間京都で開催せらるゝ都踊の各藝は日韓併合十五周年を紀念する爲めに仕組まれたものである全體八景中第一景の御殿以外の物は何れも皆朝鮮關係のある藝である殊に昌德宮の仁政殿、牡丹臺、金剛山等の各藝で朝鮮固有な舞踊雅樂は定めて京都の喝采を受けることであらう、右の三藝以外のものでも舞踊に何等かの因緣ある場面ばかりを題材としたものである從つて本年の都踊に依つて朝鮮の古い藝術が內地に最もよく紹介せらるゝ譯である、都踊の當事者はこの意義ある企てを盛にする爲に一般の人々の心をしてゐる殊に一つは京都の數寄を廣く知らしめたいと云つてゐる、この點については日本の醫學の當局とも交涉しとしてゐるが若しこの企が實現したら、京都在住の朝鮮人に多大の慰安であるのみならず內鮮人の心を結び付けるよい機會となるであらう

發疹チブス

府內崇一洞九八四李大門警察署巡查某（二八）は十九日發疹チブスと診定され病院に收容された

此頃市中に多い僞物のプラチナ

一見して判別出來ぬ 硝酸を注げば判かる

近來府內の質屋古物商で僞物のプラチナを掴まされる者が多く恐慌を來して居るがこの僞物は一見して正眞正銘のプラチナと光澤等も寸分相異ならず金と成金であると、價格は約十一匁で立派に出來るのでプラチナとして入質或は古物商に賣り飛ばす時は

李鍵公子半歳振りの御歸鮮

御滯城は一週間

既報の如く李鍵公子は二十日午前八時京城驛着列車で歸城された、列車が構內に這入ると大臣までお出迎ひした末松事務官を隨へさせられ學習院學校の制服凜々しい公子は半年振りにプラットホームに降り立たれ出迎への諸官をお理に挨拶せられ其の他に會釋され公家差廻しの自動車で直に昇城なる公家では御對面は下を始め御姉妹の方々は何れも公子の御歸城をお待ちかねで自動車の響がするとお出迎へされ殿下も玄關までお出迎へさ中の御遇入りになつて種々の話に公家は御一緒に寢めいて來た尙公子は一週間の御滯在の後學習院始業期までに御歸京

李鍝公殿下

廿二日朝御歸城

（宮城は李鍝公子）

東京學習院普通科五學年に御在學中の李鍝公殿下には二十日午前八時三十分東京驛發列車にて御歸鮮の途に就かれ二十一日午前八時五分下關に著直に關釜連絡船に御乘船午後六時三十分釜山著、二十二日午前六時三十分京城驛著列車から御歸城の筈である公家では江木事務官が下關まで出迎へすべく十九日夜列車で出發した李鍝公妃を始め御母堂に於かれる李鍝公妃殿下を始め非常に殿下の御歸城を待ちびておいでになるさうである

小山光利氏

二十日逝去

本社營業部長小山光利氏は豫て病臥中のところ藥石効なく二十日午前三時逝去した

氏は靜岡縣士族で明治二年の生れ享年五十六歲である、二十六年慶應義塾を卒業、二十八年四月朝鮮に渡り漢城新報に入り以來公使館又は領事館の囑託として半島の產業開發の爲に盡すところ渺からず三十年五月群山に轉任農事に從ひ三十九年まで同地の民團長を勤めて居たが四十年には再び京城に入り翌年東拓會社の創立に從事し同社創立と同時に參事として元山、金泉、開城、沙里院の各支店長に歷任し土地管理に關して敏腕を揮ふた

本社に這入つたのは大正十年七月で爾來滿二ヶ年間總務の要職にありて廣告部の人格者として內外の信望を一身に集めて居たが昨年六月病氣の爲め辭職したのである、氏は盆栽を愛し盆花と號して俳句をよくし又本紙俳壇の選をして居た事は世間周知の事實であるが此の外骨董に趣味を有し多く蒐集したものゝ中には斯道の人々をして驚歎措く能はざらしめるやうな珍品も少くない、二十一日午後五時から旭町二丁目護國寺に於て告別式を執行する筈

本朝出發に際しては態々御見送りを忝うし御厚誼難有御禮申上候

三月二十日

篠原英太郎

鮮女自殺

府內共沙洞六三番地玄眞里事金姓女（二九）は數箇月前より病氣に罹り全治する見込もなく加へて子供がないのを悲觀した揚句十九日午後十一時頃多量のモルヒネを嚥んで覺悟の自殺を遂げたと

童謠音樂會

櫻井校の催し

櫻井小學校では明二十一日の祭日のお中日を選んで同校講堂で童謠音樂會を開催することになつた、同校では訓導齋藤正一氏等が熱心に指導してゐる結果兒童達も非常に隱れた歌謠を發表してゐるが、プログラムには、同訓導の『北國の日暮れ』野口雨情氏作の『水鐵砲』を初め、鶯の鳴しげる、西田宗治、西條八十、北原白秋、久留島武彥氏等の童謠二十四曲が一年から六年までの男女生徒に依つて發表される筈である

奇拔な迷信

水車で腎丸炎を癒す

忠南扶餘郡九龍面論峙里田溶文（三五）は從來の睾丸炎が數ケ月前から睾丸炎に罹つてゐて瑞々全癒しないのを見てアッシカ〳〵小型の水車の模型を作り月の三日十三日二十三日の三の數字のつく日の夕方この水車で患部を二十一回搗かすれば如何なる重症でも直に全癒すると云ふ迷信を信じて實行してゐた事を聞込で說き込み其不心得を諭旨された

世帶道具盜む

府內黃金町四の六六番地崔隣鎭（三二）崔洞一五番地卓聖金（二二）兩名は共謀して路銀の附近に居住する下宿屋具近鳩が數日前より歸省して居るのを奇貨に忍び込んで家財道具全部五百圓位を窃取し十九日檢擧さる

人蔘湯

▲與南徹子は十八日の德國幼稚園は新年度に百二十名ほど收容するとのことだが▲乃公自は入も知る通り口から先に生れた人、朝から晩まで口をトヂたことがないと云ふお婆さん▲斯んな人の手にかゝつたらどんなおとなしい子でも忽ち猫のやうに八釜しくなるだらうと今から心配して居る噓▲湯錢の値上げ運動が幾分か成功したらしく、湯札は從來の通りとし、現金のものだけを七錢にする事に許可するらしい▲當局の腰が弱いと云ふものもあるが▲湯に入れば硬い腰でも幾分軟かになるものだ▲先日京釜線上りの夜行で乘合せた、鐵道社員の要君の手を握つて接吻せんとした醉漢があつた▲人を舐めた振舞だ

レコード石鹼進呈

金榮の十九日からの特別大興行は『快傑ヘンタービン』（十巻）其の他優秀な現代劇で大好評を博し居るがレコード石鹼本舗では今週間に限り同座階上階下入場者全部へ宣傳のためレコード石鹼一個宛を進呈すると

板倉商店の特價販賣

西大門刑務所製の實用的文化家具類は價格の至廉と品質優良なるを以て一般的に知られて居るが府內本町一丁目角板倉商店では二十一日より二十七日迄春季特價期賣會を開催し特に一割引にて販賣すると

京城名物 文化まんぢう

京城本町二丁目 電本三〇七七番 パイン商行

大バザー

時 三月廿一日（祭日）廿二日（土曜）自午前十一時至午後九時

處 太平通一丁目 青年會館

種目 賣店―摸擬店―餘興（音樂、童話、活動寫眞、劇、講談其他）

入場料 金二十錢（小人十錢）

主催 京城基督教青年會

青年會主催大バザー！の主旨に賛助し破格の廉賣を致し候間賑々敷御來會被下度候

角田洋服店 明治屋京城支店 大澤商會 京城支店 ちとせや 毛織物部 岡本電氣商會 釘本樂器店 日の出屋文具店 文化まんじゆう 島崎陶器店 竹内メンソレタム部

廣告飛行

漢陽の空にも飛行宣傳の時は來れり!!

飛行士李基演は京城飛行學校設立の資金を得る爲め隨時廣告飛行の御需に應じます。大商店大會社の特に御同情ある御利用を乞ふ。

◎御一報次第直に參上御相談申上ぐ

京城府雲尼洞十七番地

京城飛行機研究所

珍柄ガ澤山揃テヰマス（大田呉服支店 大邱小間物支店）

春向 半エリ 洋傘 ショール 大賣出し

廿一日 廿二日 廿三日

日の丸小間物店

京城本町 電本一九二〇番

春と!!!京染

▲最高級新柄見本着荷▼

京城本町三丁目

むらさき屋

電話本局三〇六八

地方は注文の採進呈仕候

懸賞つき珍代進呈 雜誌無料

若き男女の必讀すべき珍無類の雜誌！會費として參錢切手五枚封入申込者に無代進呈す

東京小石川戶崎町 浮世俱樂部

りんごの専門 大正園

果樹苗木は大正園に限ると雖有御引立を蒙り此春は尙一層勉强可仕候

種類の確實は勿論優良品澤山取揃置候間何卒御注文被仰付度候

◎鮮滿大正園

鎭南浦驛前

電話四四六番

父小山光利義永々病氣之處養生不相叶本月廿日午前三時死去致候ニ付此段御通知申上候

追テ來ル三月廿一日午後五時旭町二丁目護國寺ニ於テ告別式執行可致候尙ホ供花放鳥等ハ固ク御辭退申上候

大正十三年三月廿日

男 光貞

親族總代 佐々木杏造

友人總代 秋月左都夫 篠田治策 峰尾晉三郎 有馬純吉 權藤四郎介 藤村忠助 田中希一郎 泥谷良次郎

幹事長小山光利君病氣療養中の處本日午前三時死去致され候間此段御通知申上候

大正十三年三月二十日

靜岡縣人會

會員各位

水上飛行機で魚群捕獲飛行

航空輸送研究所の試み

大阪の日本航空輸送研究所では魚群偵察飛行の爲め此程三重縣水產試驗場の依頼を受け魚群捕獲に飛行機を利用し多大の成績を擧げたが今回更に同試驗所の委囑に依つて近く水上飛行機を操縦して同縣下に赴く事となつた今回は單に魚群の偵察に止まらず今一步進め魚群を操縦して魚群の捕獲飛行を決行する事となり目下此の計畫中である、同研究所では利用して計畫中であつた九州方面の定期航空路開設のため三津濱を發水地として九州西海岸戶畑附近に航空路延長の踏査飛行をなすと（大阪電報）

公金横領組長

懲役十ケ月

忠淸北道沃川郡沃川面三陽里千炳平次郎（三）同里東洋拓殖株式會社

新義州商業學校 試驗合格者

堀江晴二、李佑顯、李乘[illegible]、大塚正國、大倉[illegible]、落[illegible]、奧村三良、川上二夫、吉塚英雄、谷田京一、中野進一郎、中村[illegible]

金[illegible]、金[illegible]、金昌[illegible]、金雄熙、金[illegible]、金[illegible]、清永進、水田茂雄、柴山[illegible]、日高九州男、平林麟熙（以上イロハ順）

金泉の火事

……に係る豫審は決定したので近く永島裁判長係りで公判に附さるゝこととなつたした二戶を燒失して同十時十分鎭火した損害五千圓人畜の死傷なし原因は隣宅よりなりと（大邱特電）

……て現金數百圓並に銀側懷中時計を竊取したこと本町署に發覺し十九日檢擧された

不良少年盜み

……

電線火を吐く

フワ[illegible]大事

……線を切斷された十九日午後は自分勝手に電燈線を接續したが電流に故障を生じて附近一帶の民家百戶の電燈が消え暗黑となり二〇七

師團隨時檢閱

……を得たと第二十師團隨時檢閱は本月廿三日から左の日程を以て施行せられる

大隊十六日騎兵第二十八聯隊十七八兩日野砲兵第二十六聯隊及び龍山衞戍病院二十日步兵第八十聯隊第三大隊及大邱衞戍病院並に咸興分院二十三日步兵第……

……隊三十日平壤衞戍病院五月一日飛行第六大隊三日第二守備隊本部及新義州守備隊及平壤衞戍病院新義州分院七日師團司令部……

今村榮洲、岩本榮碩、伊藤豐雄、橋本雄吉、遠山喜一、服部久雄 [illegible]

奉票統一

その成否と鮮商 貿易業者の覺悟

最近奉天電報の報ずる所によれば近く奉天省に於て外國紙幣の通用禁止を實施する如き形勢であるため目下滿洲一帶に亘り流通しつゝある鮮銀紙幣並に正金銀券に其影響を及ぼすに非ずやと杞憂されて居たが過日奉天省長王永江氏が多年懸案中であつた奉天省官銀號の奉票を以て省內に於ける貨幣の統一を實現する前提として目下省內地に於ける支那私立銀行券の發行が餘りに放漫に流れて居る點に鑑み先づ之が整理斷行する目的を以て是等の寄合を廢したものが誤り傳へられたものであつて現在滿洲に於ける鮮銀及正金銀券に對しては何等の影響を及ぼさないのである尤も東三省に於ける紙幣統一策は前年既に省長王永江氏より公稱準備銀一千萬圓を標榜して聲明されたもので當時滿鐵筋に於いて之が實否につき調査した所

準備銀は 確實に約五百萬圓を有して居たことは事實であつて此點より見るときは此紙幣統一策より出でた通貨の私立銀行券の整理令布告は頭ち否定出來難いのであつて之が實現も近きにあると思考せねばならぬのであつて最近銀相場の暴騰は一面上海に於ける對外國關係も加味するが又一面には蠢に

這間消息 を意味して居るのではあるまいか而して若し愈々此大洋票を本位とした所謂紙幣統一が現實に行はれるとして鮮滿貿易の上に及ぼす影響は如何であるかと云ふに、目下流通して居る鮮銀、正金兩券に對して些しも悪影響なしとは許ひながら從來殆ど不換視されて居た（殊に東邊地方に於て）大洋票が此の統一に依つて

勢ひ重視 さるゝ結果は不知不識の間に我金券に對する支那商人の見解が自然輕視するの傾向となりはしまいかと懸念されるのであつて此等の點より推しても其商取引上に及ぼす影響は決して輕視すべき些事ではないのであつて鮮滿貿易當業者としては少くとも此點につき一段の研究と考慮を要すべき問題である

二月對內外貿易

貿易の權衡至極順調

二月中朝鮮對內地及外國貿易額は輸移出二千五百八十三萬餘圓、輸移入二千四百四十三萬餘圓、合計五千二十六萬餘圓で前年に比し輸移出三百二十八萬餘圓、輸移入八百二十一萬餘圓、合計一千百五十萬餘圓を增加した、而して一月以來累計額は輸移出六千三百廿七萬餘圓、輸移入四千七百二十萬餘圓、合計一億一千四十八萬餘圓で之を前年同期と對照すれば輸移出超過一千六百七萬餘圓を計上し三十九萬餘圓の增加で貿易の權衡も至極順調である。顧つて本月中重要品の出入額を前年同期と比較するに輸移出では米、大豆、牛、豚は生産不況の影響を受けて何れも減退したが其他は一般に增加した、輸入は大に增加し輸移入に於ても砂糖、石油、其他若干減少に終つたものないではないされど大多數の貨物は何れも增進を示し就中生金巾類百十二萬餘圓の入超を示し總額に於て四月より輸移入稅の復活を見越せしによるものであるが此の結果の九十萬圓煙草の五十四萬餘圓等も增加の大なるものであつた

改令後の殖銀發行

十九日附府令を以て公布された殖銀令改正は從前に比し約一億圓增加發行を許るすことゝなつた、殖銀の行政正令が最も該行の業務上に不便を與へたのは同令中第三十條の債券發行高が從來拂込高の十倍を以て制限されて居たものが此改正に從つて之を十五倍に擴大された結果は從來同行の社債發行限度は拂込高一千五百萬圓の十倍即ち一億五千萬圓であつたものが二億二千五百萬圓に增額された一事であつて今之を改正前に於て同行が有する發行餘力と之れを基準として改正後の餘裕を比較すれば從來の發行限度一億五千萬圓に對し現在發行高一億三百七十五萬圓を控除するときは四千六百二十五萬圓の餘裕を存する譯であるが一面同行令第十六條第一項に「債券の發行高は貸出及應募社債所買受高を超過することを得ず」とあり現在貸出及應受高は一億一千六百八十五萬九千餘圓を算するので第十六條に依り之を現發行高に對比するときは僅に一千三百十萬一千餘圓の餘裕に過ぎないのであるが改正後の發行限度二億二千五百萬圓より現在發行高一億三百七十五萬圓を控除するときは實に一億二千百廿五萬圓の發行餘力を存することゝなり一面貸出高に附同すべき制限ありとは云へ發行限度の擴大は勢ひ同行貸出しをして更に增大せしむるものと見得るので今後同行は産業資金の放資に向つて更に一段の努力をなすものと思はれる

商品市況

▲洋紙　內地製造家筋では採算難より値上げの意向なるも比較的閑散な舶來品の輸入增加に壓せられて値頭の機を失し要待ちの商狀であるが漸次本品も目先き需要期を控へて居るので地方筋よりの註文も漸々と現れ月末頃より幾分活況を呈する見込であるが現在としては相場は居据りの狀態で新聞紙一締十二錢ザラ紙五圓より五圓九十錢の見當である

▲和紙　內地筋の品薄と目先き需要期を控へ居る關係と最近洋紙の需要が漸次和紙に轉換せんとする傾向にあるため相場は上向歩調となり目下奧漫紙二圓方の反騰を示し尚紙キッチ三圓半紙一圓五十錢方先一段の強調に一般の買氣を喚起してゐる

▲綿糸布　米綿の不變と綿塊の安定に綿絲布相場の強調となり內地物は斷然入着あるに拘らず安値の出物少く安價物資數乏しく品薄となり一般の買氣は相當なる實需を持つて相場は手堅く落ち付き綿布二圓方綿糸十錢高を唱へ市況は漸く活氣を示して居る

殖銀貸付殘高

産業、公共用途別

殖銀の貸付殘高は二月末の産業及公共貸付殘高は口數一萬九千七百十四口金額一億二千九十八萬六千四百六十一圓にして之れを前月に比較するときは二千七萬七千四百五十四圓二十七錢であつて今之れを前年同期に比し一千四百五十六萬三千三百七十九圓二十錢の激增を示して居るが其の用途別を擧ぐれば左の如くである

用途別	口數	金額
行政	[illegible]	[illegible]
教化	一七	[illegible]
衛生	二四	[illegible]
交通運輸	六九	[illegible]
水利事業	四五	[illegible]
土地改良	三、八九三	[illegible]
農業	六、九二五	[illegible]
林業	三六八	[illegible]
鹽業	三〇七	[illegible]
畜業	八二	[illegible]
工業	三四六	[illegible]
水産	二三	[illegible]
電氣瓦斯	一一	[illegible]
釀造	二〇七	[illegible]
土木	一七	[illegible]
鑛業	一一	[illegible]
商業	一、八二五	[illegible]
營繕整理	四八五	[illegible]
罹害救濟	二四	[illegible]
其他	二一	[illegible]
引受債券		[illegible]
別途當限貨越		[illegible]
年賦貸付金	五七	[illegible]
定期貸付	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

十三年三月末現在（單位圓）に更に産業公共の二種に大別すれば左の通りである

産業	十三年三月	[illegible]
公共		[illegible]
産業	前年二月	[illegible]
公共		[illegible]

無盡協會設立

發會式は四月五日

朝鮮各地の無盡會社は無盡に於ける經理及業務の研究と制度の改善を計り事業上の連絡と發展を期する爲め無盡協會を設立することゝなり來る四月五日六日兩日京城商業會議所會議室に於て發會式を兼ね第一回會議を開くことに決定したが右會議には秋二回京城に於て總會を開く事とし又來る四月中旬東京に於て開催の全國無盡業者の大會の際代表者を出張せしめ無盡令改正の件を決議し當局の了解を得べく朝鮮よりも參加希望して來たので代表者を選出し派遣することに決したが事務所は當分京城永樂町共濟無盡會社內に置くと

勸信定時總會

配當五六分可能

本年一月減資斷行以來業務の刷新を圖りつゝあつた朝鮮勸業信託會社では四月二十五日午後一時より第四回定時株主總會を開催の上今期決算報告及監査役改選を附議する筈であるが同社今期の配當は年五六分は可能であると

殖銀臨時總會

朝鮮殖産銀行では今回殖産銀行令の改正に伴ひ來る二十三日午前十時より銀行集會所に於て臨時株主總會を開き定款變更の件を附議する筈

現株中值出來值（二十日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
貯銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝興	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
釜產	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京南	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
金剛	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
東亞	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
信託	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡前	…	…	…	…
朝紡後	…	…	…	…
拓新前	…	…	…	…
拓新後	…	…	…	…
滿鐵前	…	…	…	…
滿鐵後	…	…	…	…
安取前	[illegible]	…	…	…
安取後	…	…	…	…
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	寄	引
朝信	[illegible]	…
殷信	[illegible]	…
滿取	[illegible]	…
奉信	…	…
安取	…	…
大取	…	…
新	…	…

株式

底堅き商情

前場は軟り 後場は軟調（二十日）

今朝は大阪大新八十五圓三十錢の軟りを入れて氣配は底堅きも既に上げ相場一巡の折柄とて免角警戒氣味もしくして商狀不乘氣を呈したが大勢大阪の小弛みも響かず殆ど同鞘迄に鞘寄せをする等人氣は稍一轉の振合を呈し結局不氣乘乍ら短期大新は五圓ドタの上値を見せ四圓九十錢と打止め四十錢高京取三十錢安仁新十錢安取十六圓八十錢の小安き一本仁取は出來ず長期相變らず一齊に見送り閑散裡に軟りの商狀を呈して大引

▲後場は大阪入電遲署に人氣引立たず短期大新は八十四圓七十錢と寄り六五十錢と步みの氣先大阪四圓五十錢寄りの入電に四圓ドタ三圓八十錢と下放れ四圓ドタと止め九十錢安京取は保合仁取は百〇一圓五十の一本其他は長期短期共更に出來ず不勢に大引

京取と仁新

此邊小堅く推移か

京取並に仁新株に對しては買方中心の株長筋が賣り買を試みた爲め一層一般の警戒するところとなり賣買共に至極不乘氣の商狀を繰返すに至つたが更に角附筋の買進みは思惑よりも寧ろ必要に依る買進みらしく今朝も閑散乍ら主として吉見筋の買物が目立つて居た何れにしても高値は見送らるゝと共に安値は失張同筋の買所となり此邊小堅き商情を續けるものと見られて居る

は明かであらうとの觀察が下されて居る當市場としても斯く人氣の一陣せんかの振合となり且つ大阪と鞘寄せを見るに至つた今後に於ては一巡上げた揚句とて買方の態度如何が注目に値すると稱されて居る

今後の成行如何

大新は今朝八十五圓三十錢の軟りを入れて更に五十錢四十錢の引締りを入れて當市場は八十四圓九十錢引五圓ドタと上値を見せ跡大阪の大引五圓ドタの小弛みを入れたが響かず四圓九十錢と四十錢高に打止め殆んど大阪と同鞘迄に鞘寄せを爲し底堅き商情を呈した何分にも頃來の大新相場は八十錢の逆日步が付いて居るにも拘らず尚一圓二三十錢乃至八九十錢の下鞘を廻つて居るのは如何にも不自然なる相場として注意されつゝあつたと同時に斯く變體相場を呈する結果は其咎めも亦大なるべく且つ亦相場に前途の安いことを物語るものと見られ如何に毀り人氣の旺盛なるかを思はせたのであるが大阪市場に於ける仕手關係が買方にとつて極めて有利に展開せられたことが漸次判明するに隨ひ今朝は人氣稍一變せんかの形勢となり小口乍ら新田筋の買物が現はれたことゝ大引に鞘寄せをしたことは明かに人氣の趨向を示すものとして大阪市場の注意を惹くに至つた而して大阪市場の形勢としては屢々報ぜられた如く買方帶谷と賣方松井との間に八十一圓替で一萬八十三圓で一萬都合二萬の解合が行はれた事は買方に執りて非常に有利なこととなり一層の强味を加へたとになつたのである斯く大新相場の展開せる今後に於て果して如何なる商狀を呈するかは素より問題中の問題であるが動くともこれに依つて勸機を新たに作つたことは否定されないと共に大阪に於ける野村一系統も漸く旗色鮮明に買進み今や大阪に於ける大新買方は一粒選りの有力揃ひであると稱せられて居り一般人氣が之に附和し來ることゝもなれば尚意外の一と相場を演せらるゝものと見られて居る殊に東株市場の現勢は稍もあらば買方の策動を爲さんとする折柄であるから大阪高に更に氣勢を添へ來ることは明かであらうとの觀察

買ふなら京取だよ

周圍の事情は全く惡い何しろ新が逆日步八十錢の下鞘で一圓方も大阪の下鞘を付け乍ら小するのは明かに世上の不景氣と仕手枯れの甚しいことを物語るものだ▲近頃京取株に對して近い將來に取引所が昇格する等と云つて居る向もあるが、取引所に昇格した所で現在のやうな仕手枯れの折柄各種の事情もある京取としては大きな相場は望まれないと思ふ▲夫れ丈け腰を入れて買つては出られないが強いて買つて行くとするならば稍々安い所を買はねばならぬと同時に夫れが金になるのは可成長い日子を要するであらう▲買方としては提灯も必要であらうし之れに要する蠟燭なども何本かの掛け代へを覺悟しなければならぬ切らなければお先が眞闇になり足許が危くなる憂ひがある▲然し作ら同じ株を買ふならば京取株の方が大新よりも遙かに面白い大新には增資など思ひもよらないが京取は取引所の昇格と共に增資の出來る强味もある▲抱株間題手數料問題等は取引所に昇格すれば容易に解決するから是等の懸念は無論取越し苦勞だ▲殊に取引所設置者がドーノコーノと云ふ者もあるが是等は內地の取引所法も何も知らない者の云ふことだ▲取引所令が發布されゝば其法令に依つて自然に取引所に昇格するのは分り切つた話しであるから若しふのならば即ち腰を据へて買ふのならば聊か時期尚早ながら京取が一番妙味のあるものと斷じ得られる云々（某有力者談）

大新逆日步

八十五錢

大新は今前場更に買方の受株申告により株不足二千百五十枚に增加し逆日步も八十五錢に增額した

仁新復逆日步

仁新は昨本日步に復したが今朝又買方の受株により二十枚の株不足となり逆日步二十錢となつた

手數料問題は

今月中に回答

手數料輕減問題は目下市場に於て各地取引所に紹介調査中であるが市場側は十九日市場幹部仲買委員との定例午餐會に於て動くとも今月中には何分の回答爲すべきことを約したと

諸株喰合尻

廿日前場現在

▲京取短期二、三三〇代引七九〇買方八店賣方十二店
▲大新短期四、一七〇不足二、一五〇買方十店賣方十店
▲仁新短期一、〇六〇不足二〇買方店賣方九店
▲安取短期一、五〇〇代引九九〇賣り方八店買方六店

算定

京取三十二圓、仁新三十四圓、安取十七圓、大新八十五圓

日步（祭日を合せて二日分）

京取二十八錢、仁取八十錢、仁新逆四十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、安取二十錢、大新逆一圓七十錢

出來高

▲長期五十枚累計四萬三千百四十二枚▲短期二千六百九十枚累計三十一萬二千六十四

後場手振

▲大新短期洪柱百五十、井口百外マバラ賣り、新田二百外マバラ買出來高千枚

大阪長期取引

銘柄	二十日前場寄付	二十日前場大引	二十日後場寄付	二十日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]	一〇一・五〇	一〇一・三〇
同新	八六・四〇	八六・四〇	八五・五〇	八五・五〇
郵船	七八・二〇	七七・八〇	七七・一〇	七三・四〇
同新	三九・〇〇	三八・五〇	二五・六〇	三八・五〇
商船	…	…	…	…
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期取引

銘柄	二十日前場寄付	二十日前場大引
大新	八五・三〇	八五・〇〇
鐘新	三一〇・四〇	三〇九・六〇
天取	…	…

銘柄	二十日後場寄付	二十日後場大引
大新	八四・五〇	八四・三〇
鐘新	三〇九・四〇	三〇八・三〇
天取	…	…

安東株式

銘柄	十九日後場寄付	大引
安取 當	…	…
安取 先	一六・九〇	…

鎭平銀

	寄付	大引
二十日前場 安取 當	…	…
先	一七・一〇	…
十九日後場 當限	一・三六六	一・三六五
先限	一・三六八	一・三六九
二十日前場 當限	一・三六五	一・三六四
先限	一・三六八	一・三六七

米況（二十日）

仁川期米

前場小競合ひ

今朝天候曇大阪寄三十六圓〇五錢と前日の止値より十八丁高を入れて更に買氣を刺戟して當中出來ず先三十一圓三十四錢と八丁高に寄付きたり
▲第二節　當中出來ず先三十四錢に始め大阪二節六圓丁度の移りに三錢と下追ひたるも大阪跡〇四錢を耳せる買物に五錢と跳返し四錢と引
▲第三節　當中出來ず先三十五錢より八錢と更に締りしも吹値は買氣薄く七錢と引
▲四節　當中出來ず先三十七錢の寄止めに引
▲第五節　當中出來ず大阪跡五圓九十九錢より六錢の移りに先三十二錢と始め二十五錢と押し七錢と引
▲第六節　當中出來ず大阪跡三十三錢より三錢の持合移りに先二十三錢と始め六錢と閑散に引
▲第七節　當中出來ず大阪止め六圓丁度の移りに先二十九錢と手堅く大引せり

小揃ひ閑散

仁川米豆取引所 仲買人 夕 仲買店

朝に押せば夕べに戻すといふ鍔迫り的相場となつて而かも其の高下の値幅が僅か四五十丁程度に極限されてしまつては誰れも其の平凡さに倦きが來て商內の閑散と共日節しの小揃ひに傾くのは自然の數である何分四圍の事情が此の如くである今昨今強いて作り出される強弱觀しても出は當分動くに動けないながら丈けに此の際如何なる仕入が飛出は更に角として不偏不黨の立場から公平に觀たならば強弱とも無いと云ふ外ないから殊に材料としても季節柄既に言ひ囃されたものゝ外には特筆すべきものは無く主力筋も硬軟共に彷徨の時でもあるからは寧ろ平凡なる揃ひ方針を執るより方法はあるまいと云ふ向もある

彼岸底の前提が

株式綿絲の高調正米騰り等の影響を受け押さんとして押せず依然低迷商狀であるが之れを强氣にいはせると今日迄での暴落は新春以來の買過ぎ反動として寧ろ當然と云はねばならぬが正米の現狀から觀ると之れ以上の大崩れはありさうにない過般來の下げ相場に對して正米は漸く定期の三分の一を下げた迄で對外爲替の暴落で外米の新規輸入は困難となり軟派に取つては多少の脅威でもあり此邊の持合は或は彼岸底を作る前提でなからうかと

外米も持合か

對外爲替の暴落にて外米新規の輸入は困難と見做され輸入商側に於ては買氣を催し人氣は幾分强含みなる上値は前賣時品中金融の關係上手放し弱みの向もありて相場は依然持合の商狀なりと因みに本國の出來值四五月積蘭貢米七圓八十五錢之れに運賃保險料八十錢を加算すると神戶沖着の八圓六十五錢に當り現在の出來値より一二十錢高の採算になると

仁川米豆取引所 仲買人 [illegible]

後場强含閑散

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十五圓九十九錢の持合ひ移りに先三十一圓二十九錢と同時に寄付二錢と追込みて引
▲第二節　當中出來ず大阪跡九十五錢の小安を受けて先二十八錢より二十九錢と同時に寄付
▲第三節　當中出來ず先二十二錢と氣乘り薄の一本値に引
▲第四節　當出來ず中三十圓九十錢の寄止め先一圓二十五錢の寄止め
▲第五節　當出來ず大阪跡六圓乘落を入れて中三十一圓十錢と引締り先三十錢より三十八錢と買進み七錢引
▲第六節　當中出來ず先一圓三十七錢と手堅く大引

	當限	中限	先限
取組高	[illegible]	五千八百	七千八百
出來高		四萬六千二百石	二萬三千八百石
計			一、二七三九〇〇石

正米底堅し

定期は兎も角として正米が强硬を維持して居るのは出廻薄の一面不引合ひを唱へつゝも內地方面より白米の買注文が入込むので各精米筋が其の原料を買附くる其の爲めで現在地場の精米筋が內地筋と先約せる白米は相當の石數に達し尚は引續き日々二三百石宛の買注文に應じて居るといふ風であるから若し產地よりの出廻りが今後尚は現狀の儘に推移せんか例令大した高値を見せないとするも到底下押しは望めないと

各店俵合せ

當限賣方	[illegible]
買方	[illegible]
中限賣方	[illegible]
買方	[illegible]
先限賣方	[illegible]
買方	[illegible]

米界餘聞

相場は相も變らず持合ひで此持合とすると弱氣としても迂かり賣込めない處だが▲山內の因果玉を觀や吉田がいくら細工をしても目異稈の效能もない處を眺め乍ら買方も餘りいい氣持ちはしなからう昨今の如く押ては戻すと云ふ同一圈内の往來を繰返して居る相場に對して押目を買ひ吹値を賣さへすればいくらか小遣は貰へるに決つてるが相場心理の奇妙さは兎角變態性を帶びて居るのだから始末をへない▲群山の朝精米所が神戶の金剛商會と提携して外米を朝鮮にもどッさり輸入すべく其の契約が成立したとか▲米が足らぬと決まれば夫りや外米だいや滿州粟だうして知らず識らずの程に喰い延さして行く米は大したものとなるから供給不足の漫性中毒に罹つて居る買方も偶には其の療法を考へるのも必要であらう

京城穀物

正米現物

邦々ながら内地よりの白米注文と各地の手堅き商狀を入れて小强き成行きにて改良石拔一等仁川着三十二圓五十錢同三等二

大豆

久しく買氣沈滯の本品も今朝は多少見直しの傾向となり一時十八圓一二十錢にも買氣漸はざりし漸く十八圓四十錢迄の賣聲現はれ賣人は五六十錢を唱へて應ぜざる有樣なるが果して後の好轉か一時の現象かは未だ疑問視されて居る

十二度正米四月十日積仁川渡三十五圓二十錢に出來し玄米合格四等は三十圓十錢處の强含み唱へにて總も相變らず氣丈を維持せられて居る

仁川正米

丸キ四等三十圓十錢地摺玄米二十九圓二三十錢黃海道晉北四等二十九圓四十錢砂上物九錢二厘在來種八錢八厘見當にて前日と變りなし

仁川米豆取引所仲買人 松田庚之助 電話七〇・五〇・六六番

釜山正米

現物改良都三十一圓三十錢神力三十圓九十錢五月中限三十一圓三十五錢出來高一萬石

群山正米

現物改良都三十一圓神力三十圓七十錢四月中限三十一圓七十八錢四月末限三十圓九十五錢より一圓〇五錢五月中限三十一圓十五錢より二十八錢出來高二萬五千石

大邱正米

四月末限三十圓六十五錢五月中限三十圓八十五錢より九十錢出來高一萬四千石
現物改良都三十圓七十五錢神力三十圓十錢出來高一千百石

東京期米

	二十日前場	二十日後場
先寄	三八・五四	三八・五三
二節	五〇	六四
三節	四六	五五
四節	五〇	五五
五節	四六	六三

大阪期米

	二十日前場	二十日後場
當寄	三四・四四	三四・四〇
止め	…	…
中寄	三四・四六	三四・三九
止め	…	…
先寄	三五・三九	三五・二八
止め	…	…
二節	三五・三四	三五・二二
三節	三五・〇四	三五・九九
四節	三五・〇一	三五・九九
五節	六・〇〇	九五
六節	〇〇	六・〇二
七節	〇四	九五
八節	九九	〇二
九節	九六	…
十節	九四	六・〇〇

兵庫期米

	二十日前場	二十日後場
寄付	三五・二二	三五・二〇
止め	三五・三一	三五・二五

下關期米

	二十日前場	二十日後場
寄付	…	…
止め	…	…

桑名期米

	二十日前場 寄付	止め
當限	…	…
中限	…	…
先限	[illegible]	[illegible]

大阪三品

	二十日前場寄付	前場大引	二十日後場寄付	後場大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鼻耳內服藥
チクノール 鼻
蓄膿症に效顯偉大
（適應症）副鼻腔炎、慢性鼻炎、肥厚性鼻炎、鼻茸、中耳炎、アデノイド其他鼻耳疾患
價十日分三圓五拾錢、廿日分六圓五拾錢送料十二錢
生命保險會社田村資料申込者に「鼻耳の衞生」無代進呈
發賣元 合名會社 三鱗製藥社 東京神保町十一ッ橋通 [illegible]
全國各地藥店にあり 類似品御注意 代理店 京城本町 山岸天佑堂
▲男女○○目錄 切手二拾錢送れ見本ト目錄送る
大阪北區西野田吉野町二ノ四五六 天昇堂

滿洲藥物界に於て發見せられた醫學博士山下泰三先生實驗指導御推薦苦しきぜんそく、たんせき患者に卽効ありと保證されたる
『アストマトール』は
今回定價と包裝を改め左記特約店に於て發賣致す事と相成候（尙各地有名藥店にも販賣致居候）

定價表	
五〇瓦	一〇〇錢
一〇〇瓦	一八〇錢
二五〇瓦	三五〇錢
四五〇瓦	六〇〇錢

製造元 大阪道修町二丁目 株式會社 鶴原商店製藥所
發賣元 天王寺區松島町十四番地 土岐商店
日本一手販賣元
朝鮮特約店 京城 新井大藥房 同 森川回天堂 同 山岸天佑堂 釜山 大黑南海堂 同 藤田藥舖 平壤 森田草藥堂 群山 神林藥舖 元山 池田回天堂 同 石田濟生堂 木浦 管商店 馬山 石見屋藥店 大邱 町田回春堂 滿洲 清州藥局 大田 三拔藥店
本舖の藥料並に特價に就ての御問合は御申越次第御照會申上ます

治淋新藥
ゴノサルビン
優秀卓越なる
白檀油代用劑
白檀油と化學的構成を等うするゴノサルピンは既に數年間治療界に於てその效力を確認せられ左の特長を有す
一、持久する白檀油の如く胃腸障害腎臟刺戟等の副作用を惹起せず
一、純國産品にして價格低廉なり
原液 二五瓦 四五〇瓦 膠球 一〇〇球 一〇〇〇球 文獻本社より郵呈す
製造發賣元 大阪市北區曾根崎町 三友製藥合名會社
一手販賣店 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
關東代理店 東京市日本橋區本町 小西新兵衛商店

春のお仕度は先づ皆樣の㊀で――
外なつかしき春々の品定めも、よりより話題に上り居候折柄、春の情緒の走り品二つ、本セルと帶側類とを御清覽に供し度く、キツトお氣に召す最新品の色柄とりどりに取り揃へ申候。
思ひ出多き昨秋の類燒當時、早速大方より賜はれる御同情、御激勵の數々を無上の力として、灰燼の中より甦がへれる私共の感激は、直ちに力ある新柄のみを取り集め、一途に正品誠賣を勵み候處、諸事不行屆にも拘らず、却つて日增しに新なる御寵命を添ふし、世も復興の第一春に當り、思ひの外なる好成績を擧げ、一同復興氣分を緊張いたし居り候段、深く身に泌みて感恩能り在り候。
淚ぐましき此の體驗は、私共をして一層正しい品を正しく仕入れ、算當外の正價販賣を丹念せしめ候儘、舊品の賣り盡しと入れ替へに、時代に伴ふ流行の粹を集めて一變せる、春向最新柄の取り入れを急ぎ、既に滯りなく新荷到着仕り候。
お安く・氣輕に・便利に・お買ひ物の調ふ皆樣の㊀は、何時でも新流行の走り品を豐富に準備いたし居り候、この春は、更に萬事意を用ゐ、正品正價販賣を日課として精進いたし度く、次から次かへと解荷仕るべく候、何卒重ねて御光來、御試し買ひの程を、偏に御願ひ申し上げ候。　頓首謹白
京城本町
㊀丸一呉服店

通俗太閤記 四百十四回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

大八郎は馬に堪らず其處へドウとばかりに落ちるを隙さず島左近も馬を下り、大八郎を其處に組敷き「左『如何に大八郎、斯くの如く相成る上は最早汝の一命は吾輩が手中にあり、左れど汝は花も實もある武士なれば美事なる最期をいたさせ與れん、ザ、美事に是にて生害をいたせ、斯く申する島左近が介錯をして遣はす』大『オ、敵ながら備ある其言葉、然らば介錯頼む……』とあつて手早く差添へを引抜き、腹一文字に掻ばいて此處に落命を致しました、左近は直に其首を斬り再び馬に打跨り大音を揚げ『左今日の戰ひに齋藤内藏之助の舍弟大八郎は島左近討取つたり

後日に戰功を爭ふことなかれ』と呼ばはつたる時に、敵も味方も此首を揚げ大八郎を惜まぬ者はございませぬ、早速に秀吉の本陣に對して筒井順慶の名代島左近、松倉右近の兩名罷り出でまして激しき中にお目通りを願ひたいと申し入れると、秀吉のことであるから直樣目通りを許すといふ、左近は齋藤大八郎の首級、右近は柴田源左衛門の首を持參なし、其外咲へ入れたる首を數百軍兵に擔がせて參りました、秀吉遙かに見て恐ろしい首を持つて來たなと思つて居りますと、其内に夫れに兩人進み出で一禮をして、左『これは總大將筑前殿にてござるか、豫て御約束申し上げ置きました通り、主人順慶殿に於きましても早速八幡洞ケ峠出陣まで兵を進ませしあ、既に戰端を開き光秀の本陣に斬り入り、某しは齋藤大八郎を討ち、またこれなる松倉右近は柴田源左衛門を討取りましてござる、其他雜兵の首三百餘級、即ち御覽に供へ奉る』

秀吉は耳に聞けて聞いて居りましたが 秀『これは筒井順慶殿の家老島、松倉の兩人、此度筒井殿明智光秀と親交のありながら光秀の叛逆に與せず、亡君の默從を纏いで中ひ合戰をいたす 其のために加勢をなし斯くばかりの働きをいたさるるとは、泉下に在する右大臣殿如何ばかり御滿足に思召されん、戰ひ濟んでの後は厚く恩賞の沙汰に及ぶべし、右の次第順慶殿に早々と申し傳へられたし』と感服なる言葉、左近も心中して好きなに服をいたして、何日に變らず秀吉此の上共に働きをいたさなければ成りませぬから總を厚くして秀吉の本陣を退きました、時に山崎表の總大將たる齋藤内藏之助利三の次男伊豆守利光、今日の戰ひは明智の興廢に係はる一戰なりとあつて最前よりも必死の働きをいたして居りました、前に述べました如く味方の同勢は一般手二般手と早敗戰をして天王山に於ては松田太郎左衛門討死をいたし、殊に尾のために後詰めの諸軍は退却の止むなきに至りました、又先手の方に於ては高山右近は敗軍いたしましたが池田、中川兩勢は左右備へを破つて齋藤に掛りました、から内藏之助の苦戰容易ならず、光秀に於ても味方の大將追々に枕を並べて死する事故實は氣が氣ではない、最早是までなりと心得たに由つて部下の者に下知をして

光『武惜しからざる命を存命へて卑怯未練の名を受んよりは、唯今より山崎表に駈込んで羽柴筑前守秀吉を相手に花々しき戰ひをなし、然る上にて勝か負けるか、運が拙なければ山崎の露と消ゆる心底なり、汝等供を致せ』と既に最後の覺悟をいたしたる樣子、此時に傍らに搔へて居りました一人の武士、殺皮の鎧を著して同じ毛三枚鍬の兜を戴き、大身の槍を搔へて夫れに進み出で、〇『恐れながら死は一旦にして易く生は難代に得難し、何故あつて左樣な御短慮な事を仰せらるるや、此上からは勝龍寺の城に御引取りあつて再び花咲く春を待たれる樣願ひ奉る』と諫々と述べたる者がある。

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

名菓 松の雲 飯生堂製菓 總賣元 明治屋

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

煙草耕作狀況

朝鮮煙草專賣令に依り大正十三年度朝鮮に於て煙草耕作を許可する見込のものは朝鮮種内地種黃色種土耳其種の四種であつて其內譯は左表の通りである

局名	許可見込面積	收穫見込數量
京城	一六、六六六、六	一、六五三、一四六、二
全州	三〇、三五五、〇	三七一、四〇六、〇
大邱	一六、二四八、六	四四三、八三六、〇
平壤	一七、三三〇、四	二九三、六九九、〇
總計	三〇、四四〇、〇	三、八〇三、三〇一、三

大正十三年煙草試作許可見込調

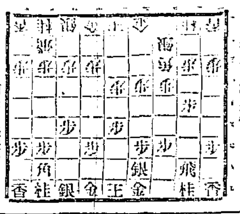
局名	許可見込面積	收穫見込數量
京城	二一六、〇坪	一九、二二四四貫
大邱	三六、〇〇	三、〇四三
合計	二五二、〇	二二、二八七

將棋新手合(一)

於千葉市南道場七十六 稱呂木將棋所披露會

先 平手 △初段 渡邊東之助(今日市場) ▲初段 林 正朗(参川)

局面は五四歩迄の局面 △持駒 渡邊氏 ナシ



〈前手取〉 稱呂木七段講評

▲七六歩△三四歩△二六歩▲四四歩△二五歩▲三三角△四八銀▲三二銀△五六歩▲五四歩△六八玉▲八八玉へ(イ)▲四三銀△二六歩(ロ、▲六二銀△五八金▲五三銀(以下次號)

△(イ)六八玉は敵の鬚銀が未だ確定しないのであるから少し早い五八金と上つて樣子を窺ふ處である

△(ロ)三六歩突きけ至當なる手である

三月二十一日 (舊曆二月十七日)

▲庚子 ▲七赤 ▲赤口 ▲收 ▲氐宿

▼七赤▲神殿のならぬ日 新事を見合せ目前にして安全 南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすら〳〵と片付く順調の日 新計畫上首尾 南と午が吉
▼九紫▲何かと口論の多い日 他人の世話事禁物 北と坤と離と乾が吉
▼一白▲元氣潑剌向上發展の日 開店披露大口の取引有利 巽が吉
▲二黑▲諸事面白く捗る 談話求職其他何事にも大吉 震と乾が吉
▼三碧▲勞して効なき日 内輪に行うて安全 盜難注意 艮と坤が吉
▼四綠▲不利益な問題を持ち込まるゝ日 控目が有利 北と午と癸が吉
▼五黃▲總ての叶ふ好運の日 大いによし 進んで成功する 乾と南が吉
▼六白▲穩かな日 入學求職 婚又は名弘に讒へ向き 巽と艮が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

廿一日 朝 景福丸 夕 德壽丸
廿二日 朝 昌慶丸 夕 景福丸
廿三日 朝 德壽丸 夕 昌慶丸

戲曲 此の秘密

原名 From The City of Health

時—日曜日の午後。處—場所—芝生の庭。奧の藪の中に小鳥の合唱が聞へる。人物—小供。其の祖父「私」

小供の二人は繩の兩端を持つて跳り廻りの一人が遠くより驅けて來て其れを飛び越して居る、キャッキャッと云ふ賑かな笑ひ聲。病のやの字も知らなさそうな健康さな小供の群。

奧から一人の紳士がニコ〳〵しながら現はれた。

此れを眼さとく見付けた小供が「御祖父樣」と叫ぶ。後の二人も「御祖父樣」「御祖父樣」とてんで手にした繩を捨てて其の紳士に飛びかかる。

「御祖父樣」と叫ぶ。「私」は 首を傾けた。

「俺も一つ仲間に入れて貰はうかな、サアおやんけんぽん」大きな聲が動く。

御祖父樣はやがて身仕度をして小供の跳る繩を飛び越す。其の身輕なこと。「私」は又首を傾げたり 果して此の人が此小供達の御祖父樣と云ふ老人だらうか。

御祖父樣はポケットを探つて瓶の物を取出し薔薇色の粒を口にすくつて口に入れる。

「僕にも、僕にも」と其の粒のものをねだる。

これを眼を放さずに眺めてゐた「私」は思はず膝を打つて叫んだ「やつと判つた。此の一粒のあの元氣、あの健康さ、老人とも見へぬあの若さはあれから來たんだ。秘密はこれだつた。」

此の秘密 は何でせうか 活力素だつたのです。この働きで自分の年齡を忘れしめ老ゆることを防ぎ不斷の活力を與へ常に健康を保たしむるのです。

生の悅び をしみじみ感じ、朗らかな顏色をし活力の溢れる「活力素」常用者は常に人生無上の歡樂を體驗して行くのであります。

若さ は幸福を保ちます。幸福は若さを保ちます。健康は其の二つを保ちます。健康を保つには只理想的滋養強壯劑「活力素」が皆樣を御待ち致して居ます。

活力素 は東京市京橋區五郎兵衛町五活力素商會(振替東京三三〇八六)で發賣致して居ります 定價は一ヶ月分三十五錢入二圓(送料十二錢)其他十三圓廿五圓の大徳用瓶もあり全國有名藥店で發賣して居ります。

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 電話一五九 五九二番 由良之助

保健の解決!!
虛弱者の强健化と
健康者の精力增進

正しき補血强壯增進劑 ブルトーゼ

三大特長
一 芳香美味良薬にして口に快し。
二 絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三 速に吸收され血を增し肉を肥やす。

賣捌 各地藥店 說明書進呈

大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店

全鮮品評會にて最高優等賞を頂きました 評判の醬油です

忠南大田 辻讓之助釀

南 ミナミ コツキ

藥

勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速

釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

齒の爲に一番よい クラブ煉齒磨

凡て 顏のアレない 美しくなる

男子の方の鬚剃りにも
お子供さんの入浴にも
婦人方の御化粧用にも

クラブ石鹸

有名なカテイ石鹸の姉妹品で歐米の高級石鹸を凌駕する優良化粧石鹸で有ます……

文化生活に適應した科學的優良石鹸

肋膜に肺病に

ホシアンチツベルケン

病める君は美しかりき
いざ召し給へ此の藥
君が笑顏も輝かむ
小鳥も幸を歌はなむ

ホシアンチツベルケンは東洋第一の星製藥が最も深き自信の下に賣り出した有名なる肺病藥でありまして、其效果の如何に顯著なるかは一度服用した方から聞いて戴きたいのであります。

定價 一圓五十錢 三圓 五圓五十錢

資本金五千萬圓 星製藥株式會社 ◇東京大崎◇

きもの

全世界に驚異の眼を瞠らしめたる大膽な排日小説として、國際的波瀾を惹起し幾多の物議を醸せる問題の一大創作"KIMONO"の全譯成るに及びて、果然！我が凡ゆる階級の視聽はこの邦譯に注がれ、囂然たる輿論忽ち沸騰し來れり!!!

英國 ジョン・パリス原著◇若柳長淸譯

（四六版五百餘頁上製函入美本定價二圓六十錢送料十八錢）

□

素晴らしい勢で各國人に讀まれてゐる『きもの』の著者ジョン・パリスとは假名であつて、實は永年駐日せる英國外交官某氏だ。著者は日本の國情を具さに研究した結果、其の犀利な筆を小説に托して露骨に書き表はしたものが即ち本書である。

□

篇中到る處日本及日本人に辛辣な解剖のメスを加へ、國體愚劣な舊道徳、國民性の凡ゆる弱點、社會制度の醜惡なる半面を痛烈に攻撃し、殊に公娼制度に對しては極めて深刻な批判を下してゐる。

□

『きもの』一度び世に出づるや、英國當局は國際關係を害するものとして著者の公職を奪はんとし、日本官憲は輿論の沸騰を恐れて原書の輸入禁止を命ぜんとしたとの風評をさへ生んだ。

□

ハーンやロチの作品によつて美しく詩的に紹介された頃の日本は過渡期であり搖籃の時代にあつたが、現在の日本は世界に直面してゐるのだ。其秋に際して與へられた此の書は正に我々日本人に對する一大警鐘であらねばならぬ。

□

思ふ存分に日本の惡口を吐いた此ージョンブルの非禮を憤る前に我々は先づ本書の與ふる暗示に就て幾多の反省を爲す必要がある總べての日本人が必ず讀まねばならぬものは實に本書である。

□

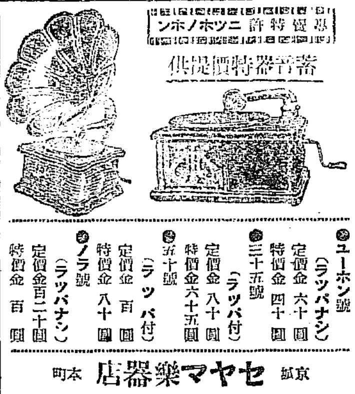
文壇の耆宿正宗白鳥氏をして『これ程までに日本を詳しく書いた作品は未だ曾て無い、日本人は是非一讀すべき創作也』と激賞せしめた一事に徴しても、本書の價値は明らかである。

□

曩きに本社がこの邦譯出版の計畫を發表するや、翕然として豫約注文殺到し其數驚く程の多きに及び、初版發行以來重版又重版、約四ヶ月間は發行前に於ける豫約注文者への配本に沒頭して一般書店への供給が不可能であつた。今や漸く大增刷成るに及びて、我が同胞の總てに共一讀を薦むる次第である。

歡迎熾烈！急遽七十八版發賣！

出版元　東京本郷元町電停傍　振替東京八二二六番　株式會社 京文社



蓄音器特價提供

ユーホン號（ラッパナシ）定價金六十圓 特價金四十圓
三十五號（ラッパ付）定價金八十圓 特價金六十五圓
五十號（ラッパ付）定價金百圓 特價金八十圓
ノラ號（ラッパナシ）定價金百二十圓 特價金百圓

京城 本町 セヤマ樂器店
電話本局二六二五番 ◇ 振替京城一〇七五六番

春夏家庭向 經濟徳用炭賣出

前後參回を通じての元價賣出は全く好評何れも賣出し二三日にして賣切れ引續き希望の向き多きに鑑み今回更に下記の通り京城隣接同業者間の御値段にて需要者各位に配達無料にて御屆けする事にしました平均一俵六貫以上なれば市價に比し非常に割安品であります

品質　白炭枝炭 混合精炭品 平均六貫目以上

賣出數三千俵 價格金壹圓貳拾五錢 期間三月十五日〜廿日迄

合資會社 京城日報社代理部
電話光化門（四〇五番）（四〇〇番）

縮圖 國史年代表

小學校用掛圖 全部繪ニテ作ラレタル最近式年代表 發賣元ス 見本八錢ヲ要ス
大阪市南區難波小田町東角 吉田

縮圖 堅牢 畫 軍 賣 合 織 京 漁 通信販賣

『四ッ井屋の商品は確實で安心して買へる』『値段が安い』と評判を立てゝ頂くよう最善の努力を致します

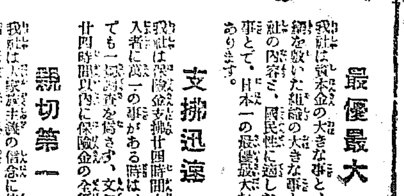
京城府禮能出水十る 四ッ井屋
元朝鮮總督府道技師 堀 檢眼
價格表申越次第發送

洋書材料一式
著荷致しました
淺川
本町一ノ三四

名刺

星名刺は各地印刷所にあり 御指定御愛用乞ふ
東京下谷區二長町五十二 製造元 櫻井商店假營業所

甘四時間主義



最優最大
我社は資本金の大きな事と、全國津々に網羅を敷いた組織の大きな事と、堅牢無比な會社の内容と、國民性に適した保險種類の多い事とで、日本一の最優最大な生命保險會社であります。

支拂迅速
我社は保險金支拂廿四時間主義を實行し、加入者に萬一の事がある時は、假令契約の翌日でも一寸の調査を爲さず、文句を云はず、必ず廿四時間以内に保險金の全額を支拂ひます。

親切第一
我社は大家族主義の信念に依り、加入者の利益と幸福を計る事に努めてゐます。我社の親切課は日本に始めての施設で、加入者の御依頼に依り、如何なる御用事もお達し致します。

本社 東京驛前丸ノ内ビルデング五階
大阪支店 東區北濱村野ビルデング五階

八千代生命保險株式會社

諸機械 諸材料
カーバイト 黒鉛 風油 合 風 建築材料
レール 車輪 鐵山用機 諸機械
京城府太平通 藤野商會
電話本局二二五一九番

養鷄の栞

新 養鷄 代進呈

名古屋市中區 養鷄之日本社
振替名古屋一八一九番

京城日報

（夕刊合せて十頁）

定價 一ヶ月一圓 廣告料 五號活字一行金二圓（特別）

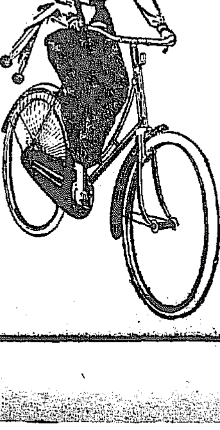
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門 長四番

郵便局にて公債賣出し

三月二十五日より 四月十日まで

賣出値段 百圓に付九十一圓八十錢の割
利廻 六分九厘
元金 大正十九年六月一日支拂
利子 四回拂 三月九月 十二月六月
利金支拂場所 日本銀行本支店、代理店、郵便局
所得税はかゝりません

アイリス自轉車



IRIS CYCLES TRADE MARK

開業一週年紀念
貳百臺大景品付賣出
景品總額金壹千圓也
寫眞景品 アイリス自轉車

發賣元 株式會社 丸石商會
カタロク進呈 御報次第店員參上

特約販賣店 合名會社 千代田自轉車商會
京城府黄金町二丁目 電話本局二九二七番

最新刊

雲西亞の眞相 戸泉憲溟述 四四
恩給法の研究と其適用 松井、佐藤共著 二、二〇
グレゴリイ夫人戯曲集 近藤孝太郎譯 二、二〇
支那現代思潮 松井等 五五
復興叢書第三 一橋會 一、一〇
自然科學の話 關口宗伸 一、二〇
新興年鑑 文化生活 一、六〇
英作文の話 金井平三郎 一、六〇
ラマンチヨオ 和田傳 一、五〇
平和論集 トルストイ 七七

大阪屋號書店 京城本町 振替京城二五七 電話本局二〇八

弊社出張所を左記へ移轉しました

京城若草町九拾七番地
株式會社 京城出張所
鳳城炭礦 鳳山炭小賣部
電話本局壹九四番

一 鳳山炭は御當地へ昨年末小賣部を設置しました
二 一般に御試用給はりました處非常に好評を博しました
三 夫れは煙が殆と無く値段は非常に安く且つ品質が優良の爲めです
四 愈々鳳山炭は撫順炭煉炭、内地炭の何れのものより徳用であるとの御定評を受けました
五 其結果注文日日に多數となりまして從來の事務所では狹くなりました
六 依て今回移轉擴張する事になりました
七 御互に朝鮮では朝鮮炭を使ひ朝鮮炭の内では品質の良い鳳山炭を使ひませう

早稻田大學

內容刷新◇◇◇新學年開始◇◇◇特典提供

政治經濟講義

法律講義

文學科　中學科　商業科　高等女學科

以上各科とも晉期新學年を開始す
志望學科明記申込次第見本送呈す

各科とも內容見本あり 希望科目明記申込次第送呈

東京牛込 早稻田大學出版部
電話牛込 三三四五 三三四六 七七四八 七七四九

勞農、支那の不都合を責む
王公式代表の調印を無視して既に成功した協定を廢棄したと
なす場合は無條件にあらざれば協定を爲すこと能はず

【北京十九日發電】十九日附莫斯科からの電報をカラハン氏は顧維鈞に送つたが全文は左の如くである
千九百廿三年三月廿八日の電報に依り支那外交總長は王正廷氏を露支會議の代表と定めたのは本年三月十四日で其代表と協定を了し之に調印し更に内閣を以て清書されて正式に調印する筈であつたが貴國委員は公式の代表たる王正廷氏の調印を認めず既に成立せる協定を廢棄した勞農政府は左のことを貴下に通告せんことを余に命令して來た即ち
一、支那政府の公式代表との協定は終れるものと認む
二、既に完了調印されし協定に付議論するを許さず
三、勞農露國と支那との將來の相互的親善に對し支那は挽回することの出來ぬ錯誤を敢てしたことを否認する能はず
四、三日間の期限完了と共に未解決の問題は改めて總て審議する權利を保留す
五、期限滿了後再び國交を回復するの決定を

調印は事實
王正廷氏は近く北京を去る
【北京十九日發電】莫斯科駐在の支那代表より左の如き報告があつた莫斯科外交代表は余に曰く『十三日調印なり露支兩國々交恢復すとの報あり英國公使も宴會の席に於て兩國の調印を祝した而も本官よりは何等の報告なく今日に至り突然交渉決裂の報を耳にする譯で諒解に苦へぬ』と右に依れば十三日カラハン氏と王正廷氏は調印を終つてゐること判明し王正廷氏は協約に閣員の爲に詰問され其立場を失ひ今明日中に北京を去るであらう然し此の後始末は内閣の運命にも影響するものと見られる

交渉破裂の最大原因
東支鐵道に關し張作霖氏の承諾を得ることゝて躊躇した爲め
【北京十九日發電】交渉破裂の原因につき某消息通は眞相を語つて曰く總統府國務院外交部の個人的關係と内紅より政府が王正廷に正式調印を許さない爲めだと云はれてゐるが夫れは直接の原因ではない最大原因は張作霖氏との問題で東支鐵道に關し張作霖氏の承諾を得る事は困難でこの爲總統府は調印を躊躇してゐる處へカラハン氏から返事を迫つたので閣員の態度を硬し遂に調印を許すに至らず決裂したのである外蒙古其の他の三問題は時期さへ延期されれば解決が出來るものであつた日米が支那を壓迫したなどと云ふ事は全く虚說である

會議決裂發表
【北京十九日發電】勞農側では十八日夜王正廷氏來り協定した條文の讓歩を求めたが協定は既に假の調印をなしたものながら調印せられたものなればカラハン氏は其要求を拒絶した旨十九日發表した是は會議決裂を明かに發表したのである

ホンヂユラスに革命起る
【華盛頓十九日發電】米國水兵百七十五名はホンヂユラス國アマパラに上陸し同國首府テグシガルパに急行した同地では暴徒が米國公使館に發砲したとの報あり又革命のため不安甚だしいと云ふ

對土耳古平和條約
慎重に審議さる
【東京電報】目下樞密院に御諮詢中の對土耳古平和條約は二十日から委員會を重ねたが同條約は世界大戰の後の平和條約で世界平和の中心たるバルカン半島の解決と見られるものであるから慎重審議を遂げ全會一致を指命して之に附議の上議決せらるゝ筈である

樞府會議休會
【東京電報】十九日は樞密院會議の定日なるも議案無く且攝政殿下の御出仕無き爲め休會となつた

住友一割可決
【大阪電話】住友銀行は二十日株主總會を開催し年一割配當を可決した

横濱中旬貿易高
【横濱電報】横濱三月中旬貿易は輸出九百十萬七千圓輸入二千七百六十八萬四千圓差引入超一千九百五十七萬七千圓一月以降入超七千百四十一萬圓である

今週中に交渉の下相談
拘禁、郵便問題近く解決
【北京十九日發電】芳澤公使のカラハン氏訪問は流言で拘禁されたまだ解放されない日本人の解放と郵便問題の解決を主眼とし正式交渉の提議はなかつた、たゞ個人的に漏らしたに過ぎない但し日本の意志も判つたから拘禁の日本人解放も郵便問題も近く解決し追々交渉の下相談に入るが之も今週中かと思はれる之が爲めカラハン氏も北京を引揚げないとカラハン側では云つてゐる

奉天で下交渉說
但しカ氏側は否認
【北京十九日發電】カラハン氏は奉天に赴き張作霖氏と協議するとの報あり又一說には奉天にて日本と下交渉を爲すとの噂もあるがカラハン氏側は奉天には行かぬと言つてゐる

正式交渉下相談
芳澤公使カラハン氏招待
【北京電報】芳澤公使は二十日夕もカラハン氏を招待し日露正式交渉下相談を爲した

海軍根據地中止に
濠洲人の失望甚だし
【メルボルン十九日發電】新嘉坡海軍根據地建設中止については濠洲地方では一般に失望の聲高くフレデリツク、フイールド提督は濠洲政府に對し何か他の方法で太平洋の防備を確保すべき事を注告した

中止理由說明
濠洲政府の要求
【メルボルン十九日發電】濠洲政府は英國政府に特に電報を送り新嘉坡に於ける海軍根據地建設中止に關し說明するところがあつた即ち濠洲首相ブリウス氏は本件に關し至大の興味ありとし英國首相マクドナルド氏に對し英國艦隊をして濠洲を保護することを得せしむる計畫が中止した理由を說明せんことを主張した

通商條約
露國とペルシャ間に調印せらる
【莫斯科十九日發電】テヘランよりの報道に依れば露西亞とペルシャとの通商條約は調印されたと

首相の御陵參拜
首相は十八日午前京都より桃山へ赴き桃山御陵に參拜し續いて東陵に參拜した

拔目のない米人
…興は成立つて居るやうに思はれてゐるが中鮮は上野、淺草、深田の小路、…通り、日本橋、大阪…生れるかも知れない…けて記帳に抜け目のない米國人…は日本人へ…と云つて來る…し從て在も商用だけに疑く…を引受けて居る人もあれば工事を請負うて行くものもあると云ふ…

上海航路と朝鮮
細い水産物林檎等の輸出が有望
仲介機關の實現が必要
平井總督府商工課長談る
上海航路も愈々朝郵自營に關係各道の補助により來る六月一日より實施する事となつたが此の開始と朝鮮の影響に付平井總督府商工課長は左の如く語る
上海航路の開始は對支貿易上朝鮮としては非常に希望して居た所で既に永らくの懸案であつたのである。而も大正十三年度は總督府としては斷行したくとも斷行の出來ない狀態にあつたのであるが今回遂らずも朝郵に於て大に奮起し各關係道の補助を合せて六月一日から斷然之を實行すると云ふ事になつた模樣であるが此實現は實に朝鮮貿易發展上多大の利益あるものと謂はねばならぬ。元來今日迄朝鮮と支那貿易は引續き行はれては居たが、それは北支那に限られたもので僅々南支那に出るものと思はれたものもこれは長崎商人等の手によつて南支那に向けて居たもので朝鮮としては殆に夫れ等は内地行きとされてゐたのである。從つて今迄斯くの貨物が南支那に輸出されて居たかは不明である。今假りに
對支貿易の
昨年中に於ける統計を見ると輸入七千四百五十六萬百五十八圓、輸出一千九百八十三萬五千二百十七圓となつて居て、輸入の主なるものは繭、天日鹽、麻布、綿織物、石炭、木材、豆粕、陶磁器物其他で更に輸出の主なるものは精米、大豆、鮮魚、乾魚、鹽魚、明太、酒、林檎、海藻、草、牛皮、紅參、セメント、鐵、生牛、朝鮮紙、木材其他である。これによつて之を見るときは輸出の如き鮮魚を除いては殆ど北支那向であるのである。そこで今後上海航路開始と共に如何なる物が輸出されるかと云ふに其主なるものは水産物であらう。これに次いでは林檎なども多量に加すべく、商店の設立なども總て整理が決つてからでなければ解らず、商人の興はまづこれからなのである

普選案は大修正か撤回か
樞府委員會の態度強硬
政府は樂觀
【東京電報】目下樞府に御諮詢中の普選案の樞府審査委員會第一回は今明未開會の運びとなるであらうが樞府側一般の意嚮は頗る強硬なるものあり結局大修正か又は撤回の止むなきに至るだらうと觀測するものが多い
【東京電報】樞府に御諮詢中である普選案は來る二十九日か又は三十一日に第一回審査委員會を開會して審議の筈であるが政府側では多少の意見が出ても大丈夫通過するものと見られてゐる

十三年度京城府豫算内容
急激なる膨脹と新規事業
十三年度京城府歳入歳出豫算は左の如くであるが今之を各款別に記せば

歳入經常部(△は減)

款	豫算額	前年比較
府税	九二〇、六九六	三六、二八〇
使用料及手數料	九二、〇一七	一、三五六
交付金	三、三四一	二、四四三
財産より生ずる收入	三五、一七一	△ 一、二一七
收入證紙	二六、八一三	△ 四九八
退隱料遺族扶助料納金	六三三	
雜收入	一三六、三三八	四二、八六九
經常部計	一、二〇三、四六七	七〇、二二四

歳入臨時部

款	豫算額	前年比較
繰越金	二三四、〇〇〇	四〇、〇〇〇
國庫補助金	一六〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇
地方費補助金	一〇七、九三九	一四、八四九
寄附金	一〇、一〇〇	△ 六、三四〇
過年度收入	八、〇〇〇	四、〇〇〇
財産賣却代	一〇〇、〇〇〇	三、五〇〇
府債	八六〇、〇〇〇	五六七、〇〇〇
臨時部計	一、四四一、〇三九	六九〇、九九九
歳入合計	二、六四四、五〇六	七六一、二二三

歳出經常部

款	豫算額	前年比較
協議會費	二、九七五	△ 三五五
事務費	二〇三、八〇七	三、一四四
土木費	一四七、三〇二	△ 四五、四五六
砂利採取費	三五、八二六	五、八二六
道路撒水費	二六、八〇五	一、五二四
傳染病豫防費	三一、三六〇	二、九二一
傳染病院費	三九、七四四	△ 一、一二三
檢黴費	六、三五四	二九八
汚物掃除費	二〇〇、五三六	四、六八一
衞生試驗費	二、一二三	四四四
屠獸場費	一八、九九九	三四三
墓地及火葬場費	一六、五四四	三二四
公園費	一三、九二九	一、二一九
救助費	六九、九〇六	八二五
警備費	八二、七二三	五八、八二五
日用品市場費	三、八四二	△ 七、七〇七
家畜市場費	九、一八八	△ 二、八八一
勸業場費	三三、三四〇	三三、三四〇
住宅費	三、三二〇	一、〇五〇
勸業費	一、〇五一	△ 一五〇
都市改良費	一四、四四五	六、五三二
圖書館費	二六、三七六	△ 六七六
人事相談所費	七、四四五	一七一
基本財産造成費	五一、三六四	△ 九、三六七
退隱料遺族扶助料基金積立金	六三三	
公會堂管理費	三、〇九七	五〇〇
接待費	四、〇〇〇	
現住調査費	一九、八二三	一九、八二三
雜支出	六、三二八	△ 四四三
豫備費	二九、七三三	八、五五一
選擧費		△ 六、三〇〇
經常部計	二、一七六、六〇四	二六、九〇七

歳出臨時部

款	豫算額	前年比較
土木費	二五六、一九九	四五八、五九五
砂利採取費	一、三〇〇	一、三〇〇
道路撒水費	二、三〇〇	△ 六、六〇〇
豫防費	一、九三〇	三、九五五
傳染病院費	一、二〇四	五、〇三九
汚物掃除費	三三、一七六	△ 六、〇六六
屠獸場費	一、六〇〇	△ 一〇
墓地及火葬場費	一、三二〇	△ 一、二二〇
公園費	一七、四四〇	△ 六、四四〇
警備費	一三、一一〇	三、一一〇
公設質舖及洗濯場費	三、五八〇	三、二八〇
獎勵助成費	九、〇〇〇	九、〇〇〇
府債償還費	三一、二一一	二一、二一一
下水改修費本年度支出額	二五二、四〇〇	三、五〇〇
鍾路線道路改修費本年度支出額	一四〇、〇〇〇	一三六、〇〇〇
公會堂新營費本年度支出額	三六九、四五〇	三六九、四五〇
東宮御成婚記念訓練院公園運動場新設工事費本年度支出額	七〇、〇〇〇	七〇、〇〇〇
事務費		△ 一、〇〇〇
家畜市場費		△ 六二、一〇〇
日用品市場費		△ 五、〇〇〇
人事相談所費		△ 三、〇〇〇
龍山排水工事費本年度支出額		△ 四〇、〇〇〇
雜支出		
臨時部計	一、五〇七、九〇二	七三四、三一六
歳出合計	三、六八四、五〇六	七六一、二二三

右の如く前年度豫算に比すれば歳入經常部に於て七萬二百二十四圓臨時部六十九萬九百九十九圓合計七十六萬一千二百二十三圓を增加し歳出經常部に於て二萬六千九百七圓臨時部七十三萬四千三百十六圓合計七十六萬一千二百二十三圓を增加して居る、本年度歳計豫算が斯く急激なる膨脹を來せる主なる理由は大正七年度以來繼續費を以て執行中にかゝる下水改修工事に於て本年度支出額二十五萬二千四百圓ある外前年度中途よりの計

東宮殿下
御成婚記念
事業として訓練院公園運動場新設工事費本年度支出額七萬圓を計上し尚鍾路線道路改修工事は前年度に於て起債及國庫補助の關係上實施の運びに至らざりしを以て本年度更に十萬圓を加へ總額十四萬圓を計上せし外本年度の新規事業として公會堂新營工費七十五萬圓を以て之を實施すべく本年度支出額三十六萬九千四百五十圓を計上せしに由るものである、又本年度の新規事業は公設洗濯場の新設で市内に於て從來の洗濯場の狀況は單に不便を感じつゝある現狀なるのみならず衞生上よりも亦考慮すべきものあるを以て本年度は先づ三ケ所の洗濯場を新設せんとし之が經費九千圓を計上した、又

機業場は
從來京城府直營として經營せしを京城府が總督府より補助を受けて經營することゝなりしを以て、之が總額三萬三千三百三十圓を計上したのである、而して現住調査員を設置し府民の現住所不明の者を調査し納入告知書其他公文書送達等に支障多かりしを調査員を設けて常に現住所及び出入異動の調査を行ひ與て納入告知書等の送達をも爲さしめんとするもので之が經費一萬九千八百二十三圓を計上した譯である

一年間の經濟概況(三)
金融の梗塞と事業組織の變更
金利
前年末内地金融界の金融の梗塞は朝鮮金融界にも及ぼし金融業者は貸出の引締め回收に努め大に緊縮をなすに至つたが一般金利の引上を斷行する者はなく七月に至つて日本勸業銀行は一部貸出金利の引上を行つたが朝鮮金融界には影響がなかつた偶々九月に入り關東地方大震災に出し内地金融市場は極度に動搖し專ら貸出金の引締回收に努力する樣になり從つて一般金利の昂騰を招致し其の影響は朝鮮經濟界にも波及して來た即ち殖産銀行の債券の如きは到底從前の利廻では募集し能はず之が利廻の昂騰を餘儀なくせらるゝに至り從つて之等資金を以て貸出を爲す場合從前の貸出利率では採算出來ぬので九月より遂に貸出金の一部に付利率を引上げざるべからざるに立至り已むを得ず公共團體に對する貸付金は從來九分五厘であつたのを九分三厘であつたのを九分五厘に其他の貸付金利は九分三厘であつた…の變化なく推移したが然し一般金融の梗塞は就中下層金融界に大影響を及ぼし頼母子講等の設落額を甚しく低下し又は個人間の融通を爭ふに至つた結果其の金利は著しく引上げられ確實なる擔保付でも年三割を唱へ普通は四分乃至五分で稀には月一割の高利をも支拂ふ者があると云ふ程である

事業
財界好況時代に於て急激に勃興して來た各種事業も大正九年の變動以來著しく萎靡し其規模を縮る爲に衰退の傾向を示した然る十二年に入り佛國の『ルール』地方占領米國財界の好調等を導火線として久しく沈滯した我が財界も一時稍恢復の狀を呈し所謂中間景氣を出現したので早くも各方面に渉りて企業計畫に於ける十二年一月より十一月に至る迄の實績を見るに新設會社に於て社數二百六十二此の拂込資本金九百十四萬餘圓で之を十一年同期に比較するときは四十八社を增加して居る而して新設會社中拂込資本金十五萬圓以上のものを列記すれば株式會社丁字屋(五十萬圓京城)鐵物興業株式會社(四十萬圓京城)朝鮮農業株式會社(五十萬圓京城)朝鮮書籍印刷株式會社(五十萬圓京城)朝鮮運輸株式會社(二十萬圓京城)東北拓殖株式會社(三十萬圓京城)等であるが又既設會社の增資を行つたもの十九社其の增資額の拂込資本金三百五十萬餘圓で其の中資本金十四萬圓以上のものを列記すれば株式會社京城取引所(四十四萬七千圓京城)京城市場證券信託株式會社(二百萬圓京城)株式會社三中井呉服店(五十萬圓京城)鮮式會社大極殿(四十五萬圓京城)金剛山電氣鐵道株式會社(五十萬圓京城)朝鮮生糸株式會社(五十萬圓京城)白山貿易株式會社(二十五萬圓京城)等である然し反面に於て解散したる會社は七十四社拂込資本金六百九十二萬餘圓あり又減資したるもの三十二社減資額百八十二萬餘圓に上つたが而して十二年十一月末に於ける會社數は一千七十三拂込資本金二億三千五百七十五萬圓で前年同期に比し社數に於て百九十八社拂込資本金に於て一千二十一萬餘圓を增加したと謂へるけれども其の内容に立入り仔細に之を探究するときは其の增加の原因が相當の變更にあらずして中には整理資金の調達を目ざるゝものが多い然し流石に財界の安定期を背景とした事業復活の反映とも見らることが出來る

正誤 二十日付本紙經濟概況(二)は本記事の後に來るべきを誤つて組込みしものにて讀者の諒承を乞ふ

五月一日より
朝鮮線時間改正
京仁線は十三往復に增加
五月一日より朝鮮線時間改正に依る時刻表は目下京鐵局より總督府に認可申請中で總督府に於ても別段之に對して修正は加へず此儘許可する方針で近く一般に發表することになつてゐるが改正時刻の釜山奉天間特急直通各列車の各大都市發着時間は左の如くである

上り

	第二列車	第六列車	第八列車(特急)
	午前	午後	午後
安東 發	八、二五	六、二五	一〇、三〇
平壤	三、一八	前三、三〇	前一、〇八
開城	六、〇〇	五、一六	八、二一
京城 着	九、三五	六、三五	九、一四
京城 發	一〇、〇〇	七、〇五	九、二四
大田	三、三三	一一、一〇	一、三三
大邱	六、三三	三、五三	三、五五
釜山着	九、二〇	六、二〇	八、一〇

下り

	第七列車(特急)	第五列車	第一列車
	午前	前	午後
釜山發	九、〇〇	一〇、三〇	八、〇〇
大邱	一二、四六	後三、〇五	一一、一五
大田	後三、一〇	六、一五	前三、三六
京城 着	七、三〇	一〇、三〇	七、五五
京城 發	七、四〇	一〇、四〇	八、〇五
開城	九、一二	前一、二七	九、二五
平壤	前一、一五	五、三〇	前二、一五
安東 著	八、〇〇	一一、一〇	八、四〇

尚幹線に添ふ京仁線改正時刻は左の如くである

京城發	仁川著	仁川發	京城著
午前		午前	
六、三五	七、三五	六、〇〇	七、〇五
七、四〇	八、四〇	七、〇五	八、〇〇
八、三〇(急)	九、一〇	八、〇五(急)	八、三五
九、一五	一〇、一五	九、一〇	一〇、一〇
一〇、一五	一一、一五	一〇、二五	一一、二五
一一、一〇	後一二、一〇	一一、一〇	後一二、一〇
午後			
三、二〇	三、〇〇	二、二五	四、〇五

看護婦卒業生
總督府醫院では二十日午後二時から…續いて衞生課長、佐々木…赤十字社朝鮮本部…生朝鮮…局長夫人その他…

暴風警報(廿日)
風强かるべし
午後四時半仁川觀測所發
平南北、黄海、京畿、忠南各道の沿岸を警戒する、低氣壓は黄河流域にあつて七百六十粍を示し東北東に進行しつゝある

ヨシアシ
◇昨今の京取市場はドウやら大新取引所化したやうだ、一體京取は地株本位で設立されたのだネ。
◇カラハン君今になつて支那を威嚇したつて駄目々々。
◇日露正式交渉が再開されそうだ、ソウだそうで終らぬことだ。
◇上海航路問題解決にはいさゝか地方を緊破抜いた感がある、地方人士の覺醒時代が來たらしい。
◇殖銀の能仙理事は總監時々警句を吐く、曰く、議案はびこり罷業。
◇高見の見物をキメ込んだ米田平福へ上海航路の飛沫がぶつかる。

有吉政務總監
中村秘書官を随へ二十日午前十時より行はれた京城法學專門學校卒業式に臨席した

人事消息
▲篠原英太郎氏(内務省監察官)總督府土地改良課長より内務省監察官に榮轉二十日朝出發赴任した

公會私會
◇總督邸の饗應 齋藤總督は二十一日午後六時半より在外派遣員打合會出席者七名其の他局部長等合計十九名を官邸に招待晩餐の饗應をなした。引續き二十二日はモアー博士を午後零時半より官邸に招待午餐の饗應をなす筈

龍山學評議員
來る四月一日改選の學校評議員改選に龍山方面の出馬所管内には一名も選出せられなりので來改選には是非とも共同の方面から選出したいと龍山各町有志は昨稻會合した結果元町三丁目金昌斗氏を公認する事に決し活動を開始する事となつた

船の原から
多田純二
(中華民國十三年二月初十日)漢口と北京とは支那の都の隣り同志に有之候が下の關東京間より尚五〇哩遠く離れ居候其の間稍集約なる農法の行はれ居る廣漠なる平原を以て充たされ候然かも兩都共、東京、大阪程に人口の集中を見ず、依然として堅實なる農村を支持致し居り候南方の交通は河川に運河に縱橫に船を通し居り候得共北方は徹頭徹尾馬に依り居り候成程、南船北馬と申すことも首肯せられ申候、とのみ申上候はゞ如何にも鴨緑の樣に有之候得共小生の乘車したる特別急行列車には直隷派直系の軍隊乘り込み警戒銃を擬して護衞し居るなど殺伐を極め申候金筋の嚴めしき將校殿様に暫しつゝ意氣沖天は誠に結構に御座候得共手鼻をかみて知らぬ顏はチトたよりなく感ぜられ申候

株券無効公告
…株券ハ右固ニアリタルニ付本公告ノ日ヨリ向フ一箇月以内ニ故障ノ申出ナキトキハ之ヲ無効トス
大正十三年三月二十一日
株式會社 朝鮮殖産銀行

産婆 …

各地國産 雨傘問屋
京城若草町二二
株式會社 久留米傘 京城販賣所
電話本局八五五番
定價表御一報次第送呈

内科 小兒科
産婦人科
皮膚病花柳病
金子病院
平壤府町
電話二四六番

現在の御收入の外に月々三十圓以上確實に儲る
▲一町一村に一名宛特約販賣員を設けます
希望の方は直ぐ申込んで下さい
▲商品は軒並に賣れる高尚優美な大黑金運です
(遲ると他人に約束されます直ぐハガキを出しなさい)
東京向島寺島町二一〇ノ九
御成婚記念貯金奬勵會

多産名古屋鷄其他各種優良鷄の雛及び種卵を分讓致します
共同購入等一時に多數御入用の向きには特に御相談致します、詳細は返信料付御照會次第早速御回答致します
大邱府東雲町百十一番地
東京園養鷄場
付越一郎

西大門刑務所製品
春季特價即賣
實用的文化家具
三月廿一日より
同 廿七日まで
正札より一割引
京城 花園町市場角
板倉商店

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話光化門一八三八・一八六五
普通病室 特別病室 設備アリ

奉天 ミヤコホテル

獨逸 英國 毛糸
直輸入元 仁川 世昌洋行
發賣元 京城 德國顏料廠
毛糸部
市内販賣所
太平通二丁目 山内文具店
明治町二丁目四八 ヒツジ屋

醫療器械諸及機械自家製作裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
賣捌 鍋行木町交店販賣所
取次電話本局三九三六番

父小山光利義永々病氣之處養生不相叶本月廿日午前三時死去致候ニ付此段御通知申上候
追テ來ル三月廿一日午後五時旭町二丁目護國寺ニ於テ告別式執行可致候
尚ホ供花放鳥等ハ固ク御辭退申上候
大正十三年三月廿日
男 光貞
親族總代 佐々木杏造 秋月左都夫 篠田治策 峰尾音三郎 有馬純吉 權藤四郎介
友人總代 藤村忠助 田中希一郎 泥谷良次郎

幹事長小山光利君病氣療養中の處本日午前三時死去致され候間此段御通知申上候
大正十三年三月二十日
會員各位
靜岡縣人會

贋造銀貨
平壤で發見
…貨物に比し稍黑味で、色合は…ドンヨリした所があり此贋物は…贋造錢貨の裏に「出」の字がある

上海航路問題
平、南兩地の運動
請願委員續々入城す

【平壤】朝鮮上海航路鎭南浦寄港に關し請願委員として南浦より門脇府尹、川添商議會頭、平壤よりは內田會頭、三瀦鐵道事務所長の四氏は十九日何れも出發二十日總督府及朝鮮郵船本社に出頭し左の請願書を提出し火の出る樣な極力目的貫徹の爲め運動を開始した

請願書要旨

朝鮮郵船株式會社計畫に係る朝鮮上海航路の鎭南浦寄港方御高配賜はらんことを謹で懇望す

理由

一、朝鮮上海航路と朝鮮郵船株式會社の計畫 朝鮮產業貿易の開發上多年の懸案たりし朝鮮上海航路は總督府の補助に依り漸く朝鮮郵船株式會社の經營にて開始の運びに至らんとせしが總督府豫算の關係上大正十三年に於て其補助を受くること能はざるに至り該航路開始の一頓挫を來したるは半島經濟上甚だ遺憾とする所なり（中略）

二、上海對朝鮮貿易に現はれたる鎭南浦の地位（中略）

三、鎭南浦港對上海貿易現在（中略）

四、鎭南浦府上海航路輸出入貨物の將來豫想數量（中略）

五、鎭南浦積載貨物所要數量と西鮮地方の物資（中略）

六、鎭南浦寄港の西鮮地方產業經濟界に及ぼす影響（中略）

七、上海航路と鎭南浦寄港價値（中略）

鎭南浦商業會議所
平壤商業會議所

朝鮮總督府宛

要望書

今般貴會社の御計畫に係る朝鮮上海航路に鎭南浦寄港を加へられ度左に陳情要望仕り候

朝鮮產業貿易の開發上多年の懸案たりし朝鮮上海航路は總督府の補助に依り漸く朝鮮郵船株式會社の經營にて開始實現の運びに至らんとせしが總督府豫算の關係上大正十三年度に於て其補助を受くること能はざるに至り該航路開始に一頓挫を來したるは半島經濟上甚だ遺憾とする所なり

一、貴會社計畫に係る上海航路と鎭南浦の關係 然るに今般貴會社に於ては地方民の切實なる要望を容れられ南鮮地方の補助に基き多少の犧牲を忍び朝鮮と上海との連絡を可成短縮日となす目的の下に不取敢釜山、上海間に青島、仁川、釜山週航路御開始の趣朝鮮開發上欣快に堪へざる次第なり、然れ共該航路に於て鎭南浦に寄港するとせば航路日數に二日の延長となり短縮の意義を失ふのみならず之れがため失費多く假令砂糖セメントの載貨ありとするも不利益になるに付除外するの已むなき事情にありとして鎭南浦を除かるゝが如きことあらんか西鮮產業の開發及貿易經濟の伸張并に平南兩都の消長に至大の影響を及ぼすべき重大問題にして實に吾人の遺憾とする所なり惟ふに鎭南浦のため航日數に二日間の延長を見るとするも之れが爲に西鮮地方の產業に一大好影響を與へ對外貿易の發展を促すものとせば決して無意にあらざるべし殊に該航路の鎭南浦に於ける積載豫想貨物に將來有望たるもの或は其の損失を輕減し得べき趨勢を示せるものなるを以て釜山を基點の週航路三週一回を開始せられん事を切望して已まざる次第なり

國產奬勵の意味から
南浦は除外出來ぬ
鮮銀平壤支店次席　井本龍助氏談

【平壤】久しく鮮銀上海支店に勤務し一月平壤鮮銀支店次席として來任した井本龍助氏は朝郵の上海航路と鎭南浦寄港問題に就て語る朝郵の上海航路開拓は朝鮮としては誠に結構な事である自分は久しく上海に居たが上海は各國人が寄合つて作つた街で支那市場を控て背景が大きい滿洲は豆と豆油と豆粕が特產物になつて居るが上海は絹と絹絲と絹製類の中心市場を以て知られ近來は內外棉花や鐘紡あたりの日本の紡績會社が原料の關係で上海で紡績會社を起し日本人の勢力が一般に大きい次で絹絲の方は絹絲貿易品主ある資金等があるがその勢力は機花工場に及ばない遠いものがある然し絹絲は外國貿易品としてその將來を內外から嘱目せられ佛國や米國あたりでは大規模の活躍を試みて居るので現在は日本人の方が優勢でたるが湖緊のある所で絹織業等に適し工賃が安く原料が多いと來て居るので資本さへ潤澤に出せば將來日本貿易の王である絹絲の對外貿易に及ぼす脅威は非常なものであろ次に大工業地として知られた平壤に轉任して見ると平壤は無盡藏の無煙炭はあつても未だ實際に使用せられる實用時代に入つて居ない僅に鐵道局や小野田セメント會社がある位で振興の利用は將來に殘されて居る有樣で平壤の黃金時代は之れから先きの事だ然らば朝郵上海航路の開拓で何うした物資が交易せられるかと見ると先づ水產物であつて之は今日まで直通航路が朝鮮との間にないので長崎を經由して居るが此の商權を朝鮮に握つたら此の利益だけでも大したものだ米の交換は無いかも知れないが價格さへ低ければ揚子江沿岸から輸出せられる餘裕が來ない事もあるまい鮮內へ輸入されるものは何と云つても麻布で此數量は水產貿易と匹敵するだけの額に達するであらう直接鎭南浦と聯絡の實現したら其の利益は今まで米國から來て居たが品質と價格で充分太刀打の出來る事が鎭南浦の米國品を驅逐するとして見ると縱などは多少の脅威を感ずるとしても其他では上海航路によつて受ける利益は莫大なるものがある又鎭南浦の寄港は國產奬勵の意味からも除外出來ない無煙炭やセメントの輸入される事も見逃す事の出來ない現象である云々

航路實現と
朝郵の張宴

【釜山】上海航路は愈々六月初旬より之を開始する事になつたが補助額は和田知事の出府に依つて既に電の如く解決した右に關し朝郵では十九日正午より來釜中の和田知事を始め鹿野稅務監督局長、小西府尹、賀谷、鳥尾、香椎商業會議所頭、石原、武久、水野の各商議員各新聞記者を招待して午餐會を催した小西府尹は久しく懸案であつた上海航路問題は和田知事を始め釜山有志の努力に依り茲に目出度く實現する事を得たのは衷心より感謝の意を表する旨を述べ大池氏は朝郵を代表して將來の希望を述べ和氣藹々裡に午後三時散會した和田知事は夫れより東萊に赴き一泊の上二十日歸任した

群山府尹上道
交角知事の招電に依り

【群山】國宗群山府尹は十九日午後三時三十分發列車にて急遽上道したが要件は上海航路の具體化に伴ふ補助に關するもので從來の西鮮官島大連航路に對する全羅北道の補助額八千圓中六千圓は群山府より之を支出して居るが上海航路の開始に伴ふ補助增額は大體三四千圓程度にて之に對する地方費と府との分擔割合は從來府に多額の負擔を負へる關係もあり此の際府方數より少くとも半額以上の支出を爲すを至當とするものの如く一般府民に於ても大に道當局に期待してゐるので府尹も極力の猛發を促すものの如く觀測されてゐる因に府尹は廿日午前歸群した

倶樂部會例會

仁川倶樂部會では廿二日午後六時半より公會堂に於て例會を催すと（仁川）

大田面豫算諮問議案として
滿鐵に特別營業割賦課
滿場一致を以て可決された興味ある問題
理由ー委託業務の經營より生ずる所得に賦課するー

【大田】大田面十三年度歲入出豫算は別項記載の通り十九日終了したが更に諮問議案として

一、面道區分の件

二、滿鐵會社に特別營業割を賦課するの件

を提出したが第一項は春日町二丁目地區の改正に依り不必要となりたる面道路百二十七坪六合七勺の處分を行ふもの第二項は滿鐵に對し特別營業割賦課は各地に於て未だ施行されざりし重大問題であるが江田面長の說明に依ると大正六年總督府令第百二號に依つて委託業務の經營より生ずる所得に賦課せんとするもので賦課額四五千圓に達する見込であるが何れも滿場異議なく大贊成を以て可決したが今其賦課理由と規程は左の通りである

理由

南滿洲鐵道株式會社に於て政府の委託に依り朝鮮に於ける國有鐵道及其の附帶業務を處理する爲所有し使用し若は占有する土地家屋物件又は委託業務の處理に關する行爲營業若は其の收入に對しては面賦課金は賦課する事を得ざるも委託業務の經營より生ずる所得に付ては面賦課金は賦課し得るものたる事は大正六年總督府令第百二號の示す所なれば大正十三年度より之を賦課せむとするにあり

特別營業割

賦課徵收規程

第一條 南滿洲鐵道株式會社が政府の委託に依り朝鮮に於ける國有鐵道及其附帶業務を處理する爲面內に營業所を設け營業を爲すときは委託業務の經營より生ずる所得に對し特別營業割を賦課す

第二條 特別營業割は前條所得額の千分の六十以內とす

第三條 南滿洲鐵道株式會社は每年事業年度終了一ヶ月以內に面內に於ける第一條に依る所得額を面長に申告すべし

第四條 特別營業割の納期は會社の事業年度終了後二ヶ月以內に於て面長之を定む

第五條 特別營業割の賦課徵收に關しては別に定むるものの外面特別賦課金賦課徵收規程を準用す

附則

本規程は大正十三年度より之を施行す第三條の申告期日及第四條の納期日は大正十三年度に限り面長之を定む

釜山明年豫算

【釜山】大正十三年度の釜山府豫算は各課に於て編成を急ぎつゝあるが近く之が終了し次第查定に取かゝる筈であるが內容に就て聞く處に依れば大體に於て來年度豫算額は本年度と大差なき模樣であるが府當局としては豫算の許す範圍に於て左記の事業を實施したき方針であると云ふ卽ち

一、衛生施設の改善
二、上下水道の擴張
三、社會施設
四、勸業に關する調査
五、土木事業（地下埋藏物の調査）

の五項で第一項衛生施設の改善は目下問題となれる順治病院の改善を主とし內容設備を充實せしむる筈で府立病院は近く道立醫院となる豫定なるを以て豫算に計上せず第二項上下水道の擴張は國庫補助を得る豫定の處之が不能となりたるを以て上水として各町に井戶を掘り又貯水池の正確なる調査を行ひ下水は流通惡き箇所の改修を行ふ程度に止むる由第三項社會施設は現在の人事相談所に接近して更に共同宿泊所及行路病者收容所を新設の豫定である第四項勸業調査は產業興業に關する調査を精密に遂げ便利の有無を充分に調べる豫定で第五項地下埋藏物の調査は總督府より都市計畫の發布せらるゝ前に於て之を行ひ都市建設の一助とする方針であると云ふ

光州面協議會

【光州】光州面にては十八、九、廿日の三日に亘り每日午前十時より光州郡廳に於て面協議會開催左記諸問案を附議した

諮第六號大正十三年度歲入出豫算
諮第七號大正十三年度戶別割賦課及課率に關する件
諮第八號大正十三年度特別賦課金標準額查定
諮第九號光州面特別賦課金賦課徵收規程中改正の件
諮第十號光州面市場使用料規程改定の件
諮第十一號行旅病人收容所建設の件

元山と橫斷航路
米豆の移出盛期は經過した
生牛貿易前途如何

【元山】對裏日本の橫斷航路は最近米豆の移出盛期を經過したので稍閑散を呈してゐる、元山港に於ける二月中の貿易は橫斷航路の移出は十三萬七千五百九十六圓、移入四萬五千五百七十六圓で之れを前月に比すると移出に於て二十一萬六千二百餘圓の減少、移入に於て一萬八千七百四十九圓の增加である。又新航路の伏木七尾線は對伏木移出一萬五千四百八十一圓元山移入は皆無といふ閑散である橫斷航路も好況時代には可成り移出品も多かつたが何分片荷航路で移入品は極めて尠い、北鮮大豆は年に內地市場に於て好評を博し需要額も增加して來たが北陸方面では味噌豆腐の原料として依然北海道產品を仕入れ朝鮮產は菓子其他に使用してゐるので需要範圍は頗る狹い、卽ち同地方に於ける多年の習慣にもよるが北鮮物が北海道物に比し價格が多少割高である事が主因であるらしい、尤も近年北鮮大豆の品質が北海道大豆に比して遙かに優良であり味噌醬油の原料としても北海道產に劣らぬ事が認められて來たので其需要が年々著しい增加を來してゐるが北鮮よりの移出品としては大豆及び米穀を除いては是と云ふべき品もないものが無い

生牛は米豆に次ぐ移出品であつて其移出高も一時は多額に上つたが財界不況以來移出高の失敗等で最近不振を來してゐる、併し北鮮生牛の眞價は年々內地各方面に認められ內地生牛に比し採算上頗る有利な所から北陸方面の營業家が進んで販路を求めてゐる狀態なので生牛移出の前途は極めて有望視されてゐる、ソコデ過般咸南道評議會で移出牛檢疫所設置問題が決議されたのであるが元山に檢疫所を設置すれば相互の便利であると云ふので對岸の舞鶴方面でも之れに贊意を表してゐるやうだ、先般來元したが同氏の談に依ると檢疫所は元山にも必要であると共に舞鶴方面にも又同樣必要であるから同地方でも設置運動が盛んに行はれてゐるとの事だ、斯う云ふ立場から檢疫所設置は早晚認可されるらしい形勢だが是が實現の曉には不振に陷つてゐる生牛貿易も多少擡頭を見るであらうとの觀測が行はれてゐる

朝鮮信託役員會

【仁川】朝鮮信託會社では十五日の臨時株主總會に於て選擧された四名の役員中監查役張稷相氏を除き他は就任を見たので十九日午後二時役員會を開き今後の經營方針其他に關し種々協議したが佐藤常務は一身上の都合で十五日辭任届出であり之を承認するや否やに就て多少押問答があつたが結局承認に決し常務は當分缺員の儘とし吉田社長は四月中旬分留任に決したらしい同氏は二十日內地へ旅行したから不在中は山根總務か代理を勤め全般の事務を處理するとの事之で支配人さへ確れず陣容は整ふシツカリした人物を選ばなければ吉田社の經理は容易に出來まい

寢醒めの惡い
平壤の立消え共進會
色上げの方法は無い？

【平壤】平壤に於ては秋の共進會を中止したので小規模にして何か展覽會位の程度のものを開きたいと云ふ希望のある事は既報の通りであるが右に就き渡邊內務部長は語る

繁榮會で
何か遣つたら何う？
渡邊內務部長談

小規模な展覽會もよいが展覽見た樣な小規模なものでも仕樣がないので共進會が延期と決定した時直に勸業課長、內田會頭、毛利繁榮會長あたりと相談して道の物產陳列所を利用して月々二三回日を決めて繁榮會あたりが主催となつて永久的に販賣デーを開いては如何かと云ふ事を座談的に相談して見たが此の方へでも寧ろ力を入れて見たいと考へて居ると云々更に此問題に關し宮館府尹は語る

復案は無い
宮館平壤府尹談

府にも五千圓の協贊會費があり道にも十萬圓の共進會費が計上してあるので府協議會を始め公職者市民諸君が是非何かやつてくれと云へば府が主催して開催してもよいが今の所別に此問題に就ては考へて居ないマア京都博でも見てよい思ひつきでもあれば又改めて相談もして見たいと思つて居るが何としても來年度共進會をやる考へ

共進會は
アテにならぬ話だと
民間有力者は語る

更に民間側二三有志は次の樣な意見を有して居る、道としては內地が震災で共進會の開催は其時期でないとして延期したが明年度となつたとて遙かに內地の財界は立ち直らないのは明かで大正十五年度には愈々本府が大共進會を開催する事となつた模樣であるから何時本道の共進會が開催せられるか一寸見當がつかないから何等小規模の展覽會位を府が主催で遣りたいと云ふのである。

大邱道評當選

大邱府の民選道評議員選擧の結果は左の如し

永井幸太郞（二一票）
金宜均（八票）
次點　韓翼東（一票）

群山府の
營業稅法改正
內地の營業稅法に傚ひて

【群山】群山府に於ける營業稅は從來等級制を採用して來たが各地の實情に比し最近課稅の方法が其の等級を以てするが如き時代遲れの觀念のみならず等級の查定は全く認定に待たねばならぬ處よりも自然と課稅の公平を缺くの處れあり群山府と共に從來の課稅を採用してゐた釜山府の如きも十三年度から愈々改正課稅の方法を試むるに至れる如き情勢に鑑みて群山府に於ても十三年度より內地の營業稅法に準じ業態別に稅率を定め專ら課稅の公平を期する事に決し久しく總督府の認可を申請中であつたが右に關する要務で府豫算會議の議に本件も之に起因するものゝ如く既に本府に於ても研究の餘地なき處に廻付されて居る模樣で近く府議會に移り居るべく右認可を待つて直に府協議會の議に移るべく右認可を待ち其の準備を急ぎ基本調查の如き二三の要件を殘すのみにて略其大體を完了せる模樣である來四日間に亘り營業別賦課等級查定の爲め秘密會を續行調查中であつたが十九日閉會した主要なるものは獨身者を除く外收千圓以下の納稅者は悉く一等級を引下げの事に修正可決した

迎日郡の
模範林編入騷ぎ解決
當局の說明を聽取して
ナール程と感心して落着

【大邱】慶北林務課長山本技師は去る十五日迎日郡興海面に出張して十七日歸任したが其要件は去る十二日迎日郡興海面十ヶ洞民約二百名が迎日郡廳に押し寄せ目下地方費模範林として調查又は植林せんとしつゝある興海面城山の林野一千七百町に對する紛糾調停の爲めであつたが山本技師の語る處を聞くに興海面十ケ洞民約二百名が迎日郡廳に押しかけて陳情した條件は

第一、林野調查の際地元民氏が緣故の申告を爲したに對して之を認めなかつたのは不都合である

第二、右の林野を民間に貸附する場合は其の優先權を認めて我々十個洞民に貸附して欲しい

第三、右の林野を地方費の模範林に編入された場合は我々地元民は燃料綠肥の採取を禁ぜらるゝから我々地元民は生活を脅威せらるゝ依つて地方費模範林となす事に絕對反對である

と云ふ樣な意味であつたが、迎日郡廳員は陳內警察部長以下百方之を慰撫して一應退散せしめたのであつたから十五日興海面に出張して先方の代表者と會見の上種々其利害得失を說き聞かし第一の要求は林野臺分調查の際も林野調查の際も何等緣故の認むべき證據がなかつた爲め緣故申告を却下したのである第二は若し同林野を貸附する場合は凡て地元民の優先權を認むるが既に地方費模範林に編入しある本年度に於て約七十町步計りの植林をする事となつて居るから其要求には應ぜられないが之を地元民に貸附するとしても之に適當の植林をなすとすれば少くも五萬圓を要する地元民の微力を以てしては不可能である、又地方費模範林として造林を爲す場合は凡て地方民の力を藉るのであるから地元民の懷には抄からぬ金が這入る譯である、諸林を完成した曉には地元民を傭はして保護の任に當つて貰はねばならぬから相當條件の下に下草枯れ枝又は綠肥の採取を許可するから決して騷ぐ必要はあるまいと說示した處地元民も始めて其利害得失を會得し同問題も目出度く解決した次第であると

湖南線には
良い教員が來ぬ
便利の惡いのが第一の原因
綏和策は經費問題

【群山】群山に於ける中等學校たる中學校及女學校は共に最近の設立であるから當然に學校組合立の中等學校の如き任を見るものであるが全鮮に其比を見ざる處で將來は上級學校の如く種々の困難を伴ふべき改善を要する點があるが現在に於ても比較的良教員の招致には困難を來して居る之に對する緩和策として今後學校組合に於て隣接する群山は京城、大邱、釜山、平壤等の如き鐵道の幹線に沿へる都會に比し支線に位置してゐると云ふ事が又一種の招致難を起す原因となる出で特に當局に於ても此點に留意し現に十三年度よりは他府郡との比較から女學校の如きは十個飛びの本給八十五圓平壤に比し增額支給方を斷行するに出でたものゝ由であるが同し俸給に衣食するならば誰しも便利な土地を擇ぶが人情で今度の增給の如き漸く此問題に並行し得ると言ふ程度に達したと言ふに過ぎないので實際學校の責任者たる校長の希望を滿足するには尙少からざる距離がある樣で當日の擔上でも何か學校當事者から其希望が出でたのも決して無理ならぬ事と思はれる要は學校として品位を支持し得るか否かと言ふ重大問題に關係するので府民も之について一番大に研究を要する譯だ

平壤水道窮して通ず
水源地の鑿井試驗に曙光を認む
四五年は大丈夫だ

【平壤】平壤府に於ては都市膨張人口增加に比して水道給水不足を感じて來たので財政多端の折柄當局では種々焦慮中であつたが此程來水源地の鑿井試驗に曙光を認めて來たこれに就て佐藤內務課長は語る平壤水道に於ける十二年度中一日最高使用量は四十五萬立方尺であつた都市人口の增加に比して推定すれば十三年度は五十五萬立方尺の給水設備が必要である然るに現在の設備は四十八萬立方尺に過ぎないから忽ち七萬立方尺の給水不足を生ずる譯になる之を直に擴張すれば其の費用は尠くとも五六十萬圓はかゝる財政多端の今日到底國庫に於ても府に於ても負擔は困難であるそれで種々考慮した結果水源地の綾羅島に鑿井して水質水量が良好なれば遊ばして排水地に送水しこれを補給しようとなつた譯で去へば茲四五ケ年間は堪へ得ると思ふので目下ボーリングを使用して試驗中であるが最近一ケ所は一日三萬立方尺を汲み出し水質も良好であるので他に四五ケ所鑿井試驗する計畫である、初めは一寸可能性がつかなかつたが漸々可能性を認めてきた爲これが成功すれば費用は水道擴張費の五分の一ででき るから府民に對しても又經濟上にも有利である云々

新義州學組會議

新義州學校組合では十九日午後一時から府廳樓上に議員を集合し明年度學校組合の豫算內示會を開き更に廿一日午後一時から本會議を開催する事となつた（新義州）

大田面豫算協議會

【大田】大田面協議會は十六日以

鎭海自轉車大會

【鎭海】鎭海自轉車業者の主催の自轉車競走大會は四月三日擧行の筈であるが去る十六日の夜古賀自轉車店に幹部會合し種々打合せを爲したるが先づ一等賞自轉車一臺と優勝旗一旒とし以下は二等三等平均五十圓位の見積にて其他數十等の賞品を設けた目下釜山統營方面よりチヤンピオン連の申込續々殺到し既に五十七名の多きに達して居る

大田養魚場設置

【大田】大田市街の最東部である大田郡廳出張所の南隣りに約二萬坪の官有地があるが皇太子殿下御成婚記念事業として官營魚場設置に決し十八日來本府より技師出張實地測量を開始した（大田）

畜牛生產消耗

【咸興】咸南北道內に於て大正十二年中生產したる犢は五萬三千五百七十七頭で前年に比すると五十三頭を增加し斃死は二千四百五十二頭で前年に比すると二百三十六頭減少し屠殺數は二萬八千七百四十六頭にて前年に比し一千十七頭減少して居る（大邱）

洋畫研究會設立

安東藝術會の主催で安東圖書館に於て來る二十九日から三日間第一回美術展覽會

大邱銀行員更迭

大邱銀行各地支店長級に左の如く異動があつた（大邱）

新任地	舊任地	氏名
慶州支店長	倭館支店長	金漢根
安東支店長	慶州支店長	權泰億
倭館支店長	安東支店長代理	孫達鎬
倭館長代理	浦項長代理	金順贊
浦項長代理	本店	權泰稷
本店勤務	安東長代理	曹武承
依願解職	安東支店長	許德

選擧人名簿縱覽

【釜山】府協議會員選擧は四月一日であるが府當局に於ては選擧人名簿を作製し十九日より二十三日迄五日間縱覽に供しつゝある有權者は內地人千名鮮人六十六名である（釜山）

地方集會

服地商組合では三井良太郞氏來安を機とし安東洋服研究會を設立する事に決した（安東）

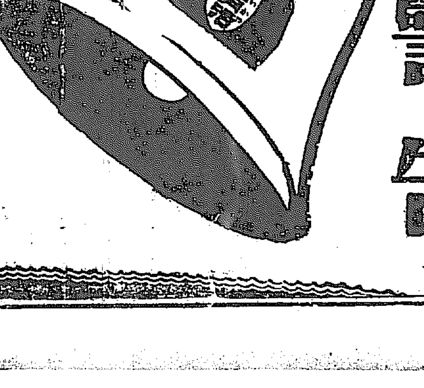
▲產業技術員宴會【新義州】平北道產業技術員會列席の爲め來新した各郡產業技手二十四名と碣野內務部長野田農務課長等道當局員の四十餘名は十八日夜三樹に於て懇親會を催した

▲松井府尹張宴【大邱】大邱府尹松井信助氏は十九日午後六時より料亭芳千閣に學校組合議員學校評議員、府協議員を招待して慰勞の宴を張つた

地方人事

▲河村新高等法院檢事 十六日淸津發京城に赴任（淸津）
▲不動淸津刑務所長 京城の所長會議列席のため十六日淸津發（淸津）
▲中根直記氏（淸津殖銀前支店長）今回勇退十八日淸津發鄕里京都へ（淸津）
▲美座流石氏（大邱專賣支局長）釜山出張十八日歸任（大邱）
▲中根預氏（同庶務課長）同上（大邱）
▲伊藤賢三氏（開城專賣支局技師）十七日來邱十八日京城へ（大邱）
▲平島芳部氏（步兵第八十聯隊大隊長少佐）大分聯隊區司令部付（大邱）
▲戶澤正夫氏（同聯隊副官少佐）同聯隊大隊長（大邱）
▲木村綱芳氏（步兵第八十聯隊附少佐）補同聯隊副官（大邱）
▲津島順一氏（第二十二旅團副官少佐）補步兵第八十聯隊附（大邱）
▲山本坂太郞氏（咸南學務課長）十八日來新各學校を參觀し十九日歸任（新義州）
▲小川俊光氏（平北熙川署長）十八日來新北滿へ（新義州）
▲世志彌次郞少將（奉天特務機關長）鹿兒島へ歸省中の處十八日過安歸任（安東縣）
▲吉田伊三郞氏（外務省參事官）同日過安東上（同上）
▲渡邊忍氏（平安南道內務部長）事務打合せの爲め十八日京城へ（平壤）
▲井上敬也氏（總督府參事）鎭南浦方面へ出張中の處十九日歸安（同上）
▲長富芳介氏（釜山港醫官）慶尙南道に出張中であつたが十九日夕著の德壽丸で歸釜（釜山）
▲和田純氏（慶尙南道知事）東萊一泊二十日歸任（釜山）
▲堀場立太郞氏（李鍝公子附事務官）十九日夕上陸八時四十分列車にて北行（釜山）
▲德尾創三氏（同）同上（釜山）
▲石塚峻氏（朝鮮米協會理事）十九日朝上陸鳴尾旅館に休憩午後八時四十分發列車で大邱へ（釜山）
▲石田千太郞氏（平北地方課長）十九日東上（新義州）
▲西崎鶴太郞氏 上海航路問題及鎭南浦會出席の爲め十九日午前出城（鎭南浦）
▲川添種一郞氏（南浦商議會頭）上海航路問題にて十九日午後上城（鎭南浦）

胃弱家に 警告



食慾昂進の時 運動不足の今

ハテ胃が惡いと思うた時は 帖佐博士の推奬する

胃活 を御用ひあれ

胃活の特色

（一）胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから安全少くして効能偉大である。

（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である……故に

（三）治療さして用ふるも後の患を殘さない

本舖 大阪市東區南久寶寺町二丁目 山田安民藥房 電話

◎全國各藥店にあり

定價 一圓・五十錢 三十錢・二十錢

教導者は兒童の個性を尊重せよ (一)

東京府多磨少年院長 太田秀穂

能く判りきつた事であるが實際を云へば大多數の父兄は其兒童の個性を知らない、學校教師の如き教育專門家と雖も兒童そのものを知つて居る者は少い、元來兒童は生れ出づる時は殆ど無意識的であるがこれより漸ち來るが如く非常の勢ひを以て生れて來たもので其有樣は勝利の凱旋式にもたとふべきものである。

◇

然るに此兒童の活動性を知らない親や兄弟又は教育者が寄つてたかつて之を弱くして仕舞ふのは甚だ遺憾である。世間で云ふ大人しくして居れとのとは全く子供に向つて大人の寸法を強ゆるもので其の爲子供が如何程消極的になるかも知れない、子供が土を掘たり泥いぢりをしたりするのは鑛物學や地質學を學ぶ端緒であるが直ぐに著物を汚すと云ふ苦情の下に止められて仕舞ふ、マッチを弄ぶことは火事の原因になるから危險には相違ないが火を遊つて見ることは實は理科學習の第一歩であるにも拘らず之れを禁止すると云ふことは子供の活動力を殺ぐものではないか」

◇

例へば朝鮮、支那、露西亞を通つて熟々思つたことは彼地上流の子供は七八歳の頃から家の中で朱子流に端座讀書の方法を教へられ何等他事をする暇はないから大人になつても官僚的の去勢的人物となるのは當然と考へたことである。今の學校の如きは大體として兎角に兒童を管理し易い樣にしようとする傾向がある、從つて教師の教ふる處は自然服從道德を主とする樣になる、斯る事は一面より見れば座作進退に中りて結構ではあるが反面には盲從者となるべき準備を與へつゝあるものゝ樣である。

◇

而して父母は固より我子を愛する餘りに唯無能なる人間を造らうとして居る許りであつて常に競爭少き地位を得せしむる樣に苦勞して居る、從つて子供をば天空海濶右を向いても左を向いても獨力で生活し得る樣にする事を忘り易い。此點は佛人ヅモラン氏も大英國民優勝論中に述べて居ることであるが如何に佛人が依頼心に富み英國人が獨立心に富んで居るかを論じて居る。少しく目を轉じて世の中を見れば今日は何博士など、唱へ數多の語學、哲學、法律などを修めながら他人の指圖を受ねば何一つ出來ない人があつたり又は自分より職業を見出すこと能はずして他人の恩惠の下に衣食する者が多數である。

◇

其原因何ぞやと云へば家庭に於て父母が子供に對し獨立心を教へなかつたのと學校に於て唯之れを復習と記憶を教へたのみで何等獨創的工夫的能力を與へなかつた爲めに遂に學校を卒業する時は元氣を喪へ果ては虎穴に入つて虎兒を捕ふる勇氣が缺乏した爲ではないか、獅子の如きは其子供を試す爲めには百丈の谷から突落すと云ふ話しもある位である。

◇

大體今の學校は兒童を教育すると云ふても兒童本位ではなく多くは官廳の都合を本位としたり又は兒童に對し青年になつた時の事などを平氣で教へて居る由來兒童は兒童で各々獨立の目的があり十一歳の子は十一歳で特別の作業をする要があるので何も大人や青年の標準を以て責むべきでなく、況して小學校の教育を以て中學校や女學校に入る爲めの準備に過ぎないと考へて居るが如きは全く大間違ひの事である此の理想を重視する理由が徹底しない爲小學校は中學校の犧牲となつて居るのである。

ワイシャツとネクタイ

春のおとづれはワイシャツやネクタイにも朗々の明るい氣分を現して來た、ワイシャツではゼファー、プリント、ポンヂー、トブラルコ、羽二重、壁地等の地質で、白地に縞柄、茶、黒、紫等を以て大柄小柄さまざまに縞をつけたものが、黒、海老茶、鶯茶、羽等の色無地なものが多く、一體に小紋物地味ものが喜ばれる、カオスは縞りの細いものが喜ばれる、若いハイカラな向きはワイシャツと同地質でハードカラーを作ることが流行してゐる値段は綿地二圓絹にて六圓位より十七八圓まで

ネクタイ ネクタイは主に絹織生地、混織織地、綿織、人造絹綿織もので、色合は海老茶、鶯茶、古代紫それに混合色のものが多くありますが概して一色のものが多くそれに模樣は近年著しく進歩してエヂプト模樣、未來派、高山模樣等などの模樣が趣味的に應用されて來ました、其他種々の混合模樣や横縞のものなどが盛んに流行してゐます形の上に現はれて來たのは幅の狹いもの、歡迎される點や色では一般に非常に落附いたものが喜ばれてゐる一圓位より七圓位迄である(富田屋洋品店調べ)

雪婆アさん (一)

大木雄三

むかしむかし、或山の麓にお婆さんがありましたとさ、それに二人の娘がありましたが、一人は綺麗でおとなしい子で、一人は醜い子で、その上大へんな意地惡だつたといふことです。けれどもお母さんは醜い方の子ばかり可愛がつてゐたさうです、それは綺麗な子の方はほんとの子ではない貰ひ子だつたからだといふことです。

◇

で可哀さうなことに、その娘は休む間もないくらゐ、働かされてばかりをりました。

ある日のこと、その娘は糸を紡つてゐましたが、間違つて紡錘を井戸の中に落してしまひました。娘はびくりして、わあつと泣きながらお母さんのところへ行つて『申し譯けありません、紡錘を井戸の中へ落しました』と、おどおどして言ひました、するとお母さんは嶮しい目を三角にして『まあ、何てそそつかしい子だらうねえ、お前が落したのだから、自分でお出し』かう言つて、ぷいと向ふを向いてしまひました。

◇

娘は井戸の側へ戻つてきましたけれど、どうしてよいのかわかりませんでした。しばらく考へてをりましたが、たうとう思ひ切つて、井戸の中へ飛び込んだのでありました。

◇

娘がふと氣がついてみると、いつのまにか廣々とした野原にをりました。太陽が美しく照いて、樣々な花がいつぱい咲いてゐるので娘は起き上つて歩き出しました、すこし行くとパン屋があつて、竈にパンがいつぱい詰まつてゐましたが、パンは娘を見ると『出して下さい、出して下さい。私は燒け過ぎてしまひます』と、大聲に喚き立てました、娘は傍へ行つていちいちパンを出してやりました。

◇

それからまた暫らく行くと、林檎の木があつて『搖つて下さい、搖つて下さい』と、林檎が言つてをりました。娘が木を搖ぶると、林檎の實が雨のやうに落ちました。娘はまた先へ歩いて行きました。

おしまひに、娘は小舍へつきました、小舍の中には一人のお婆さんが外を眺めてをりました、その齒があまり大きかつたので、娘はびつくりして逃げようとすると、お婆さんは呼びとめて『怖くないよ、まあ私の家においで、そして私の家の仕事を手傳つてくれさへしたら、きつとお前の爲になるのだからね』と言ひました。

◇

『どんなこと、私にできますか』『あゝ、できるとも。たゞ私の床を掃除する時にね、羽根が飛ぶくらゐ振るんだよ、さうすると世界に雪がふるんだよ。私は『雪のお婆さん』さ。

かうお婆さんが言ひましたので娘もやつと安心して、それから色々お婆さんの手傳ひをすることになりました。よく働く娘でしたから、すぐお婆さんに氣に入られて、大そう綺麗に暮してをりましたが、だんだんと淋しくなつてきました。それは家へ歸りたくなつたのです

今春の洋服は茶系統の全盛か

英米の長所を採つた流行 (鈴木丁子屋支配人談)

もう一ケ月も經つと輕快な合服の需要期に入る今春の流行に就いて丁子屋鈴木支配人は語る『地質は事務用としてはツウキードメルトン等で、旅行散歩用としてはスコッチが多い樣です

▽色 は茶が最も流行で御座います、冬物にも茶褐しく茶の流行を見ましたが、合物はそれより少し薄い明るい調子の茶であつて茶に相應はしいものでございます次は鼠色が一般的に温順しい色として喜ばれます、黑も依然勢力を有し紺は之に亞いでゐます

▽型 は英國型、米國型、それぞれお好みで一定しません、一しきりよく喜ばれた型は大體に若向きには二つボタンで身體にピッタリとしまつた型が喜ばれラベルはポイントラペル、ナッチラペル共にお好みに行はれてゐます、ポケットは米國風では少し高くなりました、パッチポケットも瀟洒な感じの好いものでございます、御婦人向きには三つボタンが多く仕立も少しゆつたりしたものが落付いて喜ばれます

合のオーバーもメルトン、又はスコッチの飾く地厚なものを主に使用いたしますが其他サンクロースカルゼの需要も相當に紡うございます、色は鼠色の茶及鼠色を主として型は三つの打抜きボタンにしてパッチポケットが多く長さは膝上までそして身體に密着するやうな型が流行してゐます』。

傳書鳩

…投稿歡迎…◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字數は明瞭に十五字詰五十行以内

地方官吏さん

忠南・愛國生

私は目下職業としては公務を致して居りますが公務當然の仕事のみならず一方には國民の有志として或は毎日無料診察をなし或は公德の宣傳を致して居ります然れども當部落は何分にも舊習依然として公衆の仕事へ遊蕩者を入込ませることもあります依て萬物の靈長者の仕方より遊蕩者の仕方を尊重する樣にては奸智が如何に發達しても文化の各國は未開國なり幼稚なりと申さるべしと思ひます夫れが一個月や二個月の風習ですから一時には改善は困難です依て全南へ轉任の運動を致しました處が忠南道廳では轉任運動をなす如きは不埒なり辭職すべしと達せられました然れども轉任運動をなすことは國家に對し抵觸致しませんから轉任先が確定したるとき忠南道廳へ申出たるとき然るべく取扱へば濟むことゝ考へます然るに未だ中立ざる前に其運動を知りたりとて俸給生活の常態とか感情とか云ひて職道を加ふるは國民を奴隸視し憲法の保障ある國民の人格を無視し職權を濫用して破毀する者と考へます然れども行政上職權を以て達せられたる上には一時從順し其是非の議論は天下の公論に問ふこと、致しました私はひかれ者の小論ではありませんが從前も憲法擁護の爲には數萬國民の犧牲は厭はないこともありました文化政治を標榜する今日ですから遵法の勤力の前哲ならんことを望む次第であります

「試驗の前夜」(二)

大田高女入學試驗【作文】

▽受驗生五十番

『あー』とあくび許り出る、時計を見れば正に九時にならうとして居る、あたりはしんとして居て、遥かに犬の遠吠が聞へる、愈々明日かと思つて居た試驗日も、いよいよ明日か、なんだかうれしい樣な恐ろしい樣な感じがする、其處で勉強をする手をやすめて見れば、弟は机を脇に舗つたまゝこたつで寢て居る、十時迄起きて居て勉強をすると威張つて居た弟も、もう寢てしまつたのでなんだか淋しくなつて來た、隣りの部屋からは母達の聲がかすかに聞えて來る、今日も學校の歸りに町を通つて見れば田舍から、はるぐ來て入學試驗を受る人達であらうか十四五歳の女の人がたくさん來て居た、その人達は皆利口そうな顏をして居た等と考へ出すとますます明日の一日が心配になつて來る、あくびなんかをして居る場合でないと思つて又勉強をする、こうして今迄習つて居る所の算術が出てくれゝばいゝがなとも思ふ、だんだん寢むくなつて來た、それでもこれする内に時計は遠慮もなく早十時を打つた、氣が氣でないが又明朝早く起きて勉強しやうと思つたので弟を先にねかして置いて家のしまりをしてから私もねた、床に這入つたが明日が心配でどうしてもねられないので又起きて勉強しやうかとも思つた、なにかに考へてねられなかつたが何時かねむつて居て目をさましたのは夜中の一時半だつた。

▽受驗生六十番

明日は入學試驗である、月が消へて日光が顏をだすと試驗になるのだ二年間努力したそれも皆明日の試驗である、明日それが出來上るのである、九時をさして居る時計は淋しい音をたてゝ時を刻んで居る、明日の試驗が通らないと高等科に行かねばならぬそしたら人から笑はれ人より一年遲れ今までの努力と云ふのは無駄になる、其の時私の手は鉛筆を持つて居ました、鉛筆は紙の上をすべつてゐました それも皆試驗と言ふものゝ爲である、自分は大分勉強した、明日の試驗が通らないのは人より一分勉強が足らないのだ、私の頭は試驗といふ事で一ぱいでした、恐ろしい試驗に合格すれば夏休みにはあのなつかしい生れ故郷の博多に歸れるのだ、もし合格しなかつたならば内地どころか女學校にも入れてもらへまい。今度の入學試驗に合格者が五十名不合格者が六十五名である、自分もその五十名の中にはいりたいものだ又十番内ではいりたいものだ、一月あるとか十日あるとかいつて居た日はいよいよ迫つて明日なのである、その明日を笑顏で過ごしたいものだと思つた、其時に私はふとこう云ふ事を思つた、今度の試驗がどんなにむつかしいとも受驗者が何百人あらうともきつとほつて先生や兩親にお恩を返さうといふ事を、時計の針は一秒一秒進んで試驗の始まる時刻に近づいて居た。

子供の好む シチュウ料理

五人前の拵方

◇實驗上から見ても料理的研究の結果から見ても菜食が人間の榮養に最も必要であることは明かに證明されてゐる、今更菜食奬勵でもあるまいが、大人は別として子供は兎角菜食を好まない、しかも菜食は發育時の子供に缺くべからざるものだから、親達として成るべく子供の好むやうな料理の方法によつて菜食をとらせることに注意しなければならぬ

◇その料理にもいろいろあるが一般に子供も好み大人にも喜ばれるものはシチュウである、歐米の家庭で多くこれを用ゐるのはその點を考へた結果であらうと思はれる、シチュウのこしらへ方を簡單に述べて見やう

◇總菜であるからシチュウにはなるべく價の安い牛肉を用ひるがいゝ、先づ五人前分として牛肉八十匁乃至百匁位を切らずに丸ごと鍋に入れ、蓋をしないで水煮としアブクをすくひ取つて後、肉を取り出して七分角に切り、その煮汁は殘し置き、にんじん一本(西洋にんじんならば三四本)馬鈴薯五六個を六七分角に切り、肉と一緒に前の煮汁の中に入れ、中火にかけにんじんや馬鈴薯が柔かになつた時、玉ねぎ三個位を薄目に切つて入れて煮る

◇一方では別にフライ鍋にヘット(バタならば一層味がよい)大さじ一ぱいを溶かし、メリケン粉大さじ山盛一ぱいを加へ、輕い火にてよくかき廻しながら狐色になつた時分に、前の肉などを煮たその汁ばかりを入れメリケン粉と交ぜるやうに、とろとろになるまでかきまぜて元の鍋にもどし、暫時中火にかけて煮立つた時、胡椒と鹽少々にて加減した上りつけに取りお好みによつてはソースをかけて食するのである

走馬燈

◇地震を恐れる東京では小學校で『地震ごつこ』が流行る、先づ授業の最中に小使が合圖をすると先生を初め生徒一同ソレ地震だッとばかり授業ソッチ退けで机の下にもぐり込むのだ、子供も仲々骨が折れる

◇常の花は師匠々十七日に熊本の郡家で廿七日の締免許の式があつた、常の花は自由の利かぬ右腕に繃帶を除いてブラ下て土俵に上つた、鑑し腕の利かぬ横綱は日本で之が初めてだ

◇廣島縣安佐郡で新婚三日目に花嫁が花婿の心底を知して傷つたことを知つた花婿は憤慨して花嫁を斬つたので遂延で懲役五年を求刑された花婿も之に初の檢事に向つて曰く『檢事さんはこうした結婚を持たぬから被告の心理が判らぬ、歸宅して奧樣に聞いて見てくれ』……それで法廷は大笑ひ……。

軍艦見學團

廿九(土曜)三十(日曜)兩日

第二艦隊の艨艟は近く相銜んで仁川に入港する筈であります本社は是を機として二十九(土曜)三十(日曜)の兩日其の筋の許可を得て軍艦見學團を擧行する事になりました詳細は追て發表いたします

京城日報社
每日申報社

▲澤田順次郎先生最新著▲四六版洋裝美本▲寫眞版入▲

姦淫と賣笑婦

▲見よ一般男女の心得置くべき性慾問題の新解決 問題の奇書…世の暗黑面に於ける性的現象の恐るべきものはない 貞操に關する道德は悉く亡びた今日若き女性は如何にして其の處女を守るべきか、賣淫問題の叫ばるゝ現今彼等賣笑婦は如何に紅燈の巷に蠢き如何に活動しつゝあるか。本書は是等の諸問題を世の爲めに大膽に暴露したるものにて何人も一讀を要する數多の實例を擧げて露骨に描く能はざる興味深大なる好資料なり

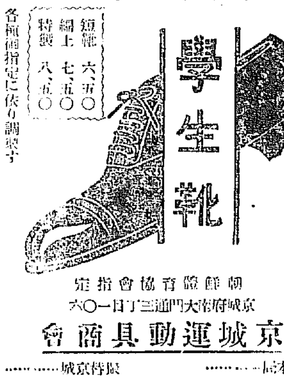
内容の一部▲處女膜の破裂▲強姦者の心理▲姦淫者の手段▲處女喪失と姦通の心理▲妾妻の指價賣買▲女子の性慾と賣淫▲賣笑婦の生活と性慾▲姦通の心理と變態▲賣笑婦の利害▲其他數十章實例數百あり

附錄として「外國の賣笑婦」▲世界各國の賣笑婦は如何に活動するか▲つゝある

特價金壹圓五拾錢 ▲代金引換送料廿二錢 ▲前金注文送料八錢 ▲申込者は新聞名を記入しハガキで 雜誌(カ)と申込次第代金引換小包にても送る

東京麻布富士見町九 振替東京一五八番 正文社 書房

運動用具と學生靴



學生靴

短靴 六、五〇
編上 七、五〇
特製 八、五〇

各種御指定に依り調製す

朝鮮體育協會指定

京城府黄金町三丁目一〇六

京城運動具商會

電話本局…… 振替京城……

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 二千百廿四萬圓

本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番

朝鮮銀行

總裁 野中清

預金、貸付、爲替、手形割引其他一般銀行業務並滿洲及關東州ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候

支店出張所 内地 東京 大阪 大阪西區 神戸 下關 / 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧 / 滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 奉天新市街 鐵嶺 開原 四平街 鄭家屯 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾濱 傅家甸 / 支那 上海 青島 天津 濟南 / 露領 浦潮斯德 / 米國 紐育

右ノ外倫敦、巴里其他各國重要ノ地ニ代理店有之候

一回の服薬に依つて發作を頓挫せしめ連用して治癒に赴く

喘息特効藥

アストマトール

本品は滿州醫科大學教授醫學博士久保田晴光先生多年研鑚の結果發見せられたる喘息、氣管支炎、呼吸器疾患に對し卓越せる内服新治療劑なり特に本品は一回の服用により發作を頓挫し病狀頓に輕快を覺え元氣の復活を來すは本劑の特長とする所なり

説明書進呈

全國有名藥店に販賣せり若し萬一品切の節は直接本舗に注文あれ

定	價
50瓦	¥1.00
100瓦	〃1.80
225瓦	〃3.50
450瓦	〃6.00

製造元 滿原製藥所
大阪東區道修町
發賣元 [illegible]士岐商店
振替大阪三七六九番

京城府旭町二丁目(電話本局六九二番病院用)(同四三六九病院長用)

内科 小兒科 **小林病院**

院長 醫學士 小林千壽

入院隨意 (普通病室)(特別病室)

内科 胃腸病

夜九時迄

京城本町一丁目 **石川醫院** 電話【一三九〇番 三五九番】

ロイマチス 神經痛 特効藥

醫學博士 石割仁三郎氏 發見

塩酸シンメニン

未だ嘗て見ざる特効藥として推奬せらるゝ本品は左の特性を有す

一、發病以來時日の淺きもの程奏効著明なり
一、注射部位は疼痛點の最近部を良とし數日の連用により治療の目的を達し得
一、内服は注射に比し多少奏効遲延するの嫌あるも其結果に於ては全然同一なり

種類 粉末 錠劑 注射液

實驗報告書は左記より郵呈す

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 塩野義商店

168

赤玉ポートワイン

きりきりしやん!とせる 肉体と擧措の 持ち主あり それは美味 滋養 ぶだう酒 赤玉の その飲用家のなべてのタイプ!

復興の帝都へ押寄せる

御用と云へばら古いことのやうに耳ざはりがする位既に一般の使[illegible]……あので一歩東京に廻つて見ると大[illegible]年はまだ燒地となつてゐる、殊に本所深川方面の大工職とか大會社[illegible]こそ何處にどんな立派な商店、[illegible]行、會社が出來るか或は廣大と壯麗さにおいて丸ビル以下のものか[illegible]……成り東京客であつたが最近に[illegible]材料の商人やら土木建築や機械工[illegible]業の技師やらなか〳〵多い、そ[illegible]入京する、で復興の緒に[illegible]美觀を添へるであらうと早くも云はれて居る（東京）

[illegible]及助産婦科第十六回並に日本赤十字社朝鮮本部産婆看護婦科第七回卒業式を擧げた定數生徒[illegible]から[illegible]あり[illegible]……唱歌あり[illegible]……の告辭あり[illegible]……

博忠王殿下 御葬儀は海軍葬

御着京は二十四日午後

薨去遊ばされた博忠王殿下の御葬儀は來る二十七日海軍葬を以て行はせらるゝが御遺骸は廿一日午前十一時横須賀港にて御出發廿四日午後二時横須賀同日午後三時東京驛御着の筈

簡略なる御形式で 御葬儀は質素に營まる

華頂宮の御葬儀は震災後のことでもあり頗る御質素に行はせらるゝ筈で御儀式なども極めて簡略な御形式を執らせらるゝ由である

御發喪後 勅使御差遣

華頂宮の御遺骸は横須賀港で御遺骸を迎へ御領地から陸路東京驛に御着の豫定であるが其際東京驛には畏き邊から勅使を差遣はされ御本邸で御發喪同時に勅使を始め攝政殿下並に各皇族から御弔問の御使がある筈（東京電話）

葬儀委員長 小笠原子に內定

華頂宮殿下の御葬儀委員長は小笠原長生子に內定した（京東電報）

京城神社祈年祭 けさ十時執行

京城神社祈年祭は年内に風雨の災害なく五穀の豊熟を神祇に祈願する祭典であるが京城神社では今二十一日午前九時春季皇靈祭遙拜式を執行し同十時より盛大なる祭典を執行すべく李王家を始め總督、軍司令官、政務總監、知事、府尹、京城府より高位高官神社各係總代等多數參列莊嚴なる祭典を行ふ由

日露役の不發彈で

子供四名重傷

愛媛縣溫泉郡久枝村大字西長戸渡邊源太郎長女サカエ(一二)同村岩三男田村武志(一二)は七八名の子供と共に十九日午後四時半頃附近で遊戯中武志が弄んでゐた七珊砲彈が突然爆發し武志は右手の手首から切斷されサカエは左胸部に破片命中して生命危篤同村喜惣次長男森田清(一二)こと誠一の兩名は顔面に火傷を負うた爆發した砲彈は明治四十三年頃同村駐在巡査が所持してゐた日露役の不發彈である（松山電報）

爆發は空中感電か

現場は惡氣流に惱まされた個所

飛行船の慘事に就て 松永參謀少佐は語る

横須賀海軍航空隊ではSS飛行船の爆發と同時に飛行機で現場を視察した同鎭守府松永少佐は語る『吾々の乘つた飛行艇の飛行中利根川附近の沼地で遭つたのも恐ろしい黒雲で帶電性のものであつた遭難艇は球の皮が空中電氣を誘ひたのではなからうかと思はれる氣囊の皮が空中電氣を引いたのではなからうかとも思はれる氣囊の皮は全部にアルミニユームが塗つてあつて無電の通路を敷つてあるのだからそんな事が無いとも限らぬ又惡氣流のため動搖激しく操縦者も頗る困難であつたに違ひない自分等が此SS前號で今度の遭難地を通つた時も二十七度位の傾斜を感じたのであつた』（横須賀電報）

春先きの犯罪に

豫防や警戒など 警察は計畫を立てた

日増しに陽氣が加はり所謂花見時節ともなると府内の奬忠壇南山公園其他郊外に一日の清遊を試みる者が多くなつて來るが例年此時節には太鼓の鞭を押したやうに掏摸に罹るもの或は狂ひ水の仕業である血腥い騒擾沙汰や殺人事件が繰返されて居り又は木の芽立つ時には情慾に燃えた青年が濫りに婦女子に追隨して猥褻行爲に出る等風俗を壊亂するものが頻出するので警察當局では是等の犯罪に關する罪を防ぐ爲相當の計畫を立て、犯罪の豫防警戒に努めると意氣込んで居る仍て一般人も此際花見や散策に出掛けるもよいが身邊に隙のないやう酒の機嫌で取返しのないやうに充分注意しなければならないと

雲雀は囀る

米穀商[illegible]近方より出火したが常備消防隊の出動により草蓆溫突一間半を燒失して間もなく鎭火した原因は溫突の焚き口より

新入學兒童

父兄の心得

二十日現在の府內各公立小學校に入學すべき第一學年兒童數は千六百八十名で昨年と大差がないと而して入學通知書は二十五日發送の豫定であるから各家庭に到着するのは二十六七日頃であらう右通知書を受けた保護者又は後見者は指定せられたる學校に四月一日午後一時に兒童と共に出校すべしと而して其際は通知書を忘れぬ樣に注意すべしと

鮮滿對抗柔道戰

滿洲軍選手に飛檄して 猛練習を開始す

來る廿七日新義州公會堂に於て擧行される鮮滿有段者對抗柔道大會も目睫の間に迫つたので滿洲軍側では大連及旅順の有段者會長から各選手候補者に宛て『昨年の第一回鮮滿對抗柔道大會は兩軍とも大將同志の肉彈戰となり惡戰苦鬪の結果遂に滿洲が勝利の月桂冠を奪ふ事となつたが鮮軍は爾來臥薪嘗膽陣容を整へ殊に新進の精鋭を集めて中堅に備へ必勝を期してゐるから滿洲軍としては容易に油斷は出來ない百戰練磨大に奮起して吾軍の鐵腕を一層磨かねばならない云々』と云ふ激烈の飛檄を送つて目下猛練習中であると

越路大夫の盛葬

既報竹本越路太夫の葬儀は廿日十一時阿部野の齋場で文樂座々葬を以て執行會葬者は關西の各名優文樂座出勤の各太夫各關係者無慮五百餘名稀に見る盛儀であつた（大阪電報）

公設市場の

營業時間改正

京城府に於ては二十日午前各公設市場營業者を府廳に召集し今回告示第三號を以て規定された公設日用品市場營業者心得書に就て注意事項の傳達を爲した從來は營業時間が不統一であつたが市場開閉時刻は左の通り規定された

自一月二日至二月末日午前九時より午後八時まで▲自三月一日至四月末日午前八時より午後八時まで▲自五月一日至六月末日午前七時より午後八時まで▲自七月一日至九月末日午前七時より午後十時迄▲自十月一日至十二月十五日午前八時より午後八時まで▲自十二月十六日至歳末午前八時より午後十時まで

蓮池洞の火事

專賣局官舍 類燒を免る

二十日午後二時十二分府內蓮池洞三三一番地賃家屋根石方より出火し朝鮮建築家屋根のみ四間を燒失して三十二分鎭火した火元に隣接して專賣局官舍がある爲大騒ぎを演じたが原因取調べ中

玉仁洞の小火

二十日午後七時十二分府內玉仁洞七七番地

柳宗悦さんが 京城で美展を開く

所藏の朝鮮美術品 約一千點を陳列

柳宗悦氏は廿七日頃東京發京城に赴き京城西大門倶樂部に所藏して居る氏が多年に亘つて蒐集した朝鮮美術品の展覽會を開催する筈である。氏は語つて曰く『美術品は主に陶磁器であつて新規繪畫彫刻品なども約一千點ばかりで主に朝鮮で蒐集しましたが內地で集めた朝鮮美術品も少くありません、朝鮮の美術は主として陶磁器にあるので矢張り陶磁器が一般多數に集まつて居ります高麗陶器の特徴は巧なる線の配合であつてその高潮せる氣品の韻動は驚嘆に價するものがある凡ての陶器模樣は時代の親しい又は纏密になるものであるが朝鮮の陶器は之に反して李朝に至つてその手際が荒くなつて居る處など色々の特徴を持つて居る京城に於ては都合に依つては講演もする』と（東京特電）

發疹チブス

府內鐵路一ノ一八朝鮮瀧儀（一〇）は廿日午後發疹チブスと診定、順化院に收容された。

「天皇陛下萬歲」を名殘に 電動機室にも滿水 生存者の生命も絶望

沈沒潜艦より最後の電話

沈沒四十三號潜水艦特務艦艤裝士官の內から時に十九日午前十一時二十五分精査の結果潜水艦司令塔前部兵員室まで滿水してゐる模樣である排水設備要す

兵員室のハッチは開いてゐるも排水困難した十九日午後一時十七分艦內の後部電動機室から作業艦の電話に對し

穴右七郎外十八名生存してゐる

との聯絡があつた、作業は沈難につづき救助に努力してゐる、又小川艦長大尉から艦外に午後四時頃左の電話があつた

艦內電燈消え眞暗乘組員從容として動かず部署につき浮揚に努めてゐる

と又十九日午後八時四十分左の電話があつた

一同後部電動機室に集まり天皇陛下の萬歳を三唱す其の後電動機室にも滿水す生存者の生命危險となつた

其後通信なし、右の模樣から見て司令塔附近で作業中のもの全部行方不明となつた事は事實らしく二十日中に浮揚しなければ乘組員全部生命望みなし（佐世保電報）

兵員室は滿水

生存者は十四名

【廿日午前十時の情報】

海軍省公表＝第四十三號潜水艦沈沒狀況に關し二十日午前十時迄に潜水夫の調査した所其他を綜合すれば潜水艦は殆ど水平に海底に坐しペリスコープ折れ司令塔附け根のリベツト切れて左に傾き前部兵員室は滿水し居るもの、如きも後部電動機室は浸水を免れ電話にて應答し得、乘員は臨時乘組の者を合せて准士官以上八名下士官兵員三十八名にして其內目下後部に生存中のものは機關大尉小川昇、海軍機關中尉相原謙、穴見兵曹長外下士官兵十四名計十七名にして生死不明で目下救助作業中（東京電報）

期日 三月廿二日（土曜）午後七時
會場 長谷川町公會堂
邦樂奬勵 都山流尺八演奏會
入場無料
主催 竹令會
後援 京城日報社

魔窟の女

—（2）—

淪落の淵へ

處女の誇を奪はれて 女事務員から賣笑婦へ 數千金を貯へた女夜叉

最近公娼廢止が京城でも大に叫ばれてゐるがこれ等の所謂私娼に就いても考慮すべき點があると思ふ。彼等の中には、職業であつたものが所夫に死別れた爲め衣食に困つた揚句身を墮したものもあるしカフエーで女給をしてゐたが面白くないので轉業へしたものもあるそうかと思へば人妓の廢業組へあげた強の者もゐる、其他料理屋の酌婦上り、藝者上り、女中上り、とそれは〳〵いろんな女がゐる。◇彼等の中で一番多いのは娼妓上りである、それはその筈、その道の經驗者であるからである、恰度八百屋が胡瓜の長いのが嗜が利くのと同じ理窟である『私が務めをしてゐた時には』と聞きもせぬのに客の前でも喋舌るのだから實々日受ける。

極く觀然なものだ。結婚年の練習の話だと思ふ、黃金町邊の藝妓屋に素敵な美人が現れた事がある。ある人が探つて見ると最近まで南部の女で藝者をして相當賣れてゐた女であることが知れた◇藝者から藝妓に——これには何か理由がなくてはならぬ、調べて見たら此女には、惡い癖が一つあることが判つた。その後女は黃金町附近から西大門前の藝妓屋に鞍替へしたかと思ふと間もなく××局の判任官に身受けされて仕舞つた。今では立派な奧さんになりすまして本町通りを歩いてゐることを時々日受ける。こんな女のやうに鴨

三年前、鍾路の街が京宅になつて調に行つて一家の主婦となれば賤しい顔に結構であるが、彼等の大部分がこれには悲しい物語がある◇三年前、鍾路の街が大通りの鳳英を發く秋頃である。建物の狭い飲食店に現れた二十一位の撥刺の女があつた。一見した處では高女にも出てゐた女らしい、言葉つきでもうしてこの女がこんな魔窟に入つたであらうかと附近のお內儀さんの秘の水道端商は思ひ出した話がある。魔が仁思議な程には此女が醜い價格金を二千圓近くしてゐること

◇彼女は高女を途中までやめて仁川の〇〇會社に女事務員となつた。そこの〇〇から遂に處女の誇りを奪はれて仕舞つたのである。不思議な女——が、それに彼女の兩親は金さへ取ればよいと云ふ根性で其事件も親が默許した爲に彼女の心は自然と荒んで行つた。それから間もなく自宅に歸つてゐたが、親が金が要るといふので、彼に心して件の藝妓屋に出て、客を買る憐れた女の群に身を投ずるに至つたのである（つゞく）

「何とか仕樣はないか」

艦內から救助を求むる聲 引揚は三四日を要する

目下の處引揚作業は一向進捗しない、司令部に悲觀を生じ浸水せるものとせば後部兵員室は死滅してゐるものと思はれる、尚浮揚作業は早くも三、四日は要する見込にて生存者の生命を取止める事は覺束なく潜水夫の談に依れば十九日午後八時三十分、後部電動機室の生存者より天皇陛下萬歲の聲が聞え八時四十五分には救助に何等かの仕樣はないかと呼んでゐるのが聞えた。（佐世保電報）

我皇室に 最高勳章

波蘭から獻上

本月本邦駐箚波蘭公使スペコスラフパーテク氏は二十二日赤坂離宮に伺候し攝政宮殿下に謁し波蘭大統領から天皇及皇太子に獻上の同國最上勳章白鷲大綬章を捧呈する筈である（東京電報）

俳人としての 小山蟠花宗匠

二十日朝逝去した本社前總務小山光利氏は俳人としても相當に名を知られて居た、朝鮮では無論立派な宗匠株で蟠花宗匠と云へば俳壇では今や誰知らぬものもない位、久しく本紙俳壇の選をして居たことは世間周知の通りである、俳壇にも誠に惜むべきこと、云はねばならぬ——得意の句に斯んなのがある。

新年

富士を包む霞ほの〴〵と初明り

手鞠はづみて譯に落たし松の雪

春

若鮎や水につられる花の雲

拾はれて傍に鳴く子猫かな

夏

虫に藥漬ひ寄る宵の庭暮るゝ

短夜や山の溫泉に寢て瀧の音

秋

よべ啼きし虫か靴より飛び出でし

せがむ子の口に枝豆彈き込む

冬

鳥の巣の風に崩れて枯柳

手袋を落せば狗の咬へけり

質の期限を 四箇月に

四月から實行

京城質屋組合にては既報の如く二十日午前十時半より京城商業會議所會議室で臨時總會を開き定款第十九條第一項『流質期限は入質の月より通算し四ケ月末日限りとす但期限內に利息を拂込たる時は其利息に對する月數を延期す』と改正の件を可決し正午散會したが直に保安課に諮り認可があるから直に認可される筈で四月一日から實行し從來契約の分にも遡及する筈である

數千圓捲上ぐ

府內觀智洞一三三番地振替鐵外數名の博徒は昨年十一月中旬頃府內南米倉町二四七番地朝鮮酒釀造所李杓殷(三〇)公平洞六六番地毛物商張基燦(三〇)南部町一の一二九番地漢城銀行員李宣容(三〇)等の兩班を背後方に連れ込んで賭博を催し數千圓を捲き上げたこと此程本町署に發覺し目下取調べを受けて居る

水田中尉 墜落重傷

同乘者は危篤

小島飛行場の民間飛行家水田中尉は廿日午前十時ニユーポール式八十馬力で飛上乘と同乘飛行中墜落し兩名共重傷で同乘者は危篤である（桐生電報）

徵兵檢査日割

龍山檢査場の分

二十師團管轄內の徵兵檢査は四月一日から開始さるゝ事となつたが右の內龍山檢査場の分（高陽郡、始興郡、京城府一圓）は左の如き日割で執行さるゝ由であるが毎日檢査は午前七時より開始すると

▲四月一日百七人で第一、二、三、四、七、八師管に屬する者
▲四月二日百六人で第九、五師管に屬する者
▲四月三日百八人で第十二、十七師管に屬する者
▲四月四日百七人で第六、十、十一、十三、十四師管に屬する者
▲四月五日百人で第十八、十五、十六師管に屬する者
四月六日一年現役兵

えんげい

●十週年紀念演奏會 旭町三番村旭汀師は今回旭汀會十週年を紀念する爲め二十三日午後四時から京城公會堂で記念演奏會を開催する演奏プログラム中活入伏見の吹雪旭汀師、同女子合奏『十週年記念の祝歌』等がある

演藝案內

喜樂館 京城本町一丁目 電話五九七番
◎實寫 ◎日活京都第二部第四回作品 嵐は來れり 全五卷
◎ゼンダ城の虜 十卷
◎燃ゆる渦卷 二編

大正館
◎松竹キネマ特作 野の花 全四卷
諸口十九、川田芳子、五月信子主演

松竹名畫劇大會 大正館
初日 滿員御禮
魔の森 全編
野の花 全編
焰の行方 全編
諸口十九、岩田祐吉、川田芳子、五月信子、久保田久雄其他幹部俳優總出演
◎大阪毎日新聞連載小說 現代劇 焰の行方 全六卷
時代劇 或る日の慘劇 全五卷
現代劇 流浪の旅 全六卷
特作 豪傑ベンター 全八卷

黃金館
特別大興行 三月廿八日より公開

中央館
◎米國サンフルキルム社特作大映畫 無學の快漢 全五卷
◎家庭劇 妻の秘密 全五卷
時代活劇 鮮血の手型 六卷

京龍館
お待兼の 浪界巨頭 京山若丸 愈々廿一日より 浪花館 開演

浪花館 明治町
浪界の巨頭 京山若丸一行來る 三月二十一日より

りん病藥

電話開通 常廣商店 花生專門 京城明治町

京日案內
公債 毛皮 恩給 募集 女給 店員 古本 讓古 倉庫 入用 讓渡 恩給

特別欄
寫眞は河原 旭町一丁目
バイオリン尺八

災後の戀 九十三回

上司小劍

挿畫 伊東深水筆

家出 (十七)

『お歸りまですか？』と言つて武田は轉げるやうに縁側へ出た。離れるだけ開けた障子は、もとの通りぴしやんと閉めてしまつた。障子には浮き模様のある薄い紙を貼つてあるので、外は見えない、聲だけが聞えてゐる。

『お嬢さままですか？でもないもんよ、わたしの聲が分らないの』と、さう言つた聲は、いよ〳〵太く、いよ〳〵澄つてゐた。

『分つてるから訊いたんですよ』と、武田は馬鹿にしたやうに言つて、ふざけてゐる。あわてゝ出て行つたところは、いかにも感心したやうであつたが、話の調子では相手を輕んじてゐるやうだ。光多はなほも耳を澄ましてゐた。

『分つてゝ、訊くの』と、令嬢は間の抜けたことを言ふ。

『まあ、お上りなさい。今日はお獨りですか』と、武田は縁側へ腰をおろしたらしかつた。

『今日はヴアイオリンのお稽古日よ、もう一時間ばかりしたら先生がいらつしやるの』と、令嬢も縁側へ腰をおろしたやうであつた。武田は障子を少しあけて、顔が出るやうに、座蒲團を一枚持ち出した。花枝は光多と顔を見合せてスリと笑つた。これが自分の男に縁談を申し込んでゐる臨の仇敵とは知るたよしもないが、陸軍少將の令嬢と聞いて、少々恐れを抱いてゐたのだけれど、このあんばいでは與し易いと考へたのである。

『お客さまでせう』と、令嬢はまた氣がゝりな風で問ふた。

『なに、友達が來てるんです』

『わたしに逢はしてはいけないの？』

『お嬢さんを見たら感嘆に打たれますよ』

『さう』

障子の外のこんな問答を聞きながら、花枝はまた〳〵スクスと笑つて光多と顔を見合せた。『さう』と箇面月に答へたのに呆されたのであつた。

『お嬢さんの御結婚はまだおきまりにならないんですか』と、武田は遂にこんなことを問ふて、光多をぎよつとさせた。もちろん、令嬢と障子一重あちらに、自分の縁談の相手が居ようとは思はないし、花枝も武田も夢にだつて知らないことだし、光多一人が一瓶の恐れと喋つたさとを胸に納めて、笑ふにも笑へないといふ珍妙な地位に身を置いてゐるのである。

『まだきまらないの？でも話は確實に進行してるんですつて……明後日見合なの』と、平氣でペラ〳〵令嬢は喋舌つてゐる。

『お嬢さまの結婚の相手なら、矢つ張り軍人でせう。陸軍大學の恩賜刀組でせうね』と、武田が面白がつて調弄つてゐるのがよく分る。

『いゝえ、さうぢやないの！わたし軍人さう好きぢやないわ』と令嬢は間の抜けたなりに、熱心な調子で言ふ。

『軍人ぢやないんですか。それぢや法學士でせう。高等試驗をパスした秀才でせう』と、武田は何だか障子一重内の二人に聞かせるのが目的だと思はるゝまでに、いろ〳〵のことを問ふた。

『いゝえ、さうぢやないの』

『それ、おや、何をする方ですか』

『それは違つた職業なの。顔の拙いことをする人なの。其方のお父さんは矢張り軍人で、中將だツたんだけど』

『其方は何をなさるんです？』と武田は突き詰めるやうに問ふた。光多はハラ〳〵して瞬手を握り締めてゐた。

京日文苑 投稿募集

短歌 題『香』 尾上柴舟選
俳句 題『蛙』 內藤鳴雪選
川柳 題『靴』 井上劍花坊選
締切 三月廿五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事

俳句 內藤鳴雪選

題『氷解』＝(九)＝

○平壤 碧郎花　氷解けて靜かにうつる山の影
○鳳山 江村　氷解けて浮き上りけり沖の島
○南川 鈴子　日陰なる氷も解けぬ寒の明け
○龍山 白帆　氷解くや落葉に淺き宮の池
○開城 風竹　釧鈎瓶今朝する〳〵と氷解く
○龍山 加都夫　靜けさや軒の氷解け落つる
○仁川 文旋　古運の沼に醜し氷解く
○京城 南明　校師の氷解けぬと恨み言
○京城 柳架　氷解けて沖に漕ぎ出す小舟哉
○京城 遊匪　氷解けて懶眠き愚ひ哉
○京城 松醒　氷解くや北山里のぬかり道
○京城 深舟　氷解けて唄の眠ふ筏哉
○古阜 竹帶　氷解けて生き殘りたる小魚哉
○仁川 秋耿　氷解けて山莊に聞く瀬音かな
○仁川 比呂志　氷解け醉に色めく蘆の芽哉
○新浦 翀月　氷解けて水鳥の聲さやかなり

京城枯野句會(栗菅居)

房背き朝鮮笠や春の宵　柴牛
悠の間に光りゝ江や青き踏む　友古
物種く鬣に消えぬ石鹸玉　耕牛
長閑さや、鷹鵡宮の鷄　休山
花信あり要橋ひ急ぐ春の宵　叙
春宵の人ひそめきし障子哉　日想子
春宵や洗丁滴らす手洗水　古稀
春暗の机の上の眼鏡かな　實柿
春宵止居たる腕時計　有年
春炬燵布團をはみ出たり足　左人
木の芽雨出浮いてゐる　梢畝
卓上に紅酒こぼしぬ春の宵　栗菅
相寄りて光れる氷春の川
會ひに行く女と逢ひぬ春の宵
物買へる徴髄の晉や春の宵
麗かに御大漁る白帆かな
苦氷久に生きる碑や残る雪
雜踏背き踏むことも
深宵や、指に冷たき猫の耳
春宵の紅衣に替へて出かけ鳧
街の灯に持つ親しみや春の宵
引越に灰傾きし火鉢かな

未刀居句莚(京城末刀報)

—(三、二〇)—

残雪や木に伏して甞古楽　隆賀子
夜の僧ありて旅居や櫻つ餅　綠道
櫻雪や裏に日あたる山の墓　番茶
ピアノ彈く法主の娘櫻餅　左人
やゝ太き主人の湯呑櫻餅　櫻骨
殘雪や鬮塚解きて大埃
殘雪の苔踏めば鳴る鉛なりし
櫻餅に盗の硝子の鏡りけり
殘雪が夜々に歪みけり松の星
鶯の香の强き乾きや櫻餅　殿
パカチ浮く裏の小井戸や殘る雪　千浦
櫻餅の灯に落したる涙かな　蘇城
殘雪の土踏しくも踏みに鳧　未刀
香りほのとあけし包や櫻餅　伹人
殘雪や草の根ほじる豚の鼻　龍城
櫻餅隣席にむせび剝きに鳧
垣の根り干されし布や殘る雪
櫻餅の粟耶嚥ぐもねもころに
一つ時に照る日罩かや殘る雪
座布團に溢る〻膝や櫻餅
殘雪の畝正しくも杉苗圃
よき客に銘々盃や櫻餅

ひよこ句會(千浦報)

(〈朝鮮社友會々場にて〉)

若布船風に帆うて戻りけり　左人
若布幾日乾かせぬ洲の木屑哉　逸世
朝東風や城門の顯晴れしあと　殿
若布刈るや偶々波の洗ふ岩　城山
肥たごを擔いで人や東風の畑　泰汀
変るる鶴羽ばたきぬ東風の畑　胡蝶
若布舸艪に螺螂も持ちに鳧　靜友
强東風に高々上げし荒ぎ物　久波
酢若布に醉稍に來し心地哉　嶺水
夕東風や擊ち鳴る荷付馬　實柿
棹のべて艪の若布引寄せし　芳翠
若布採る日南ぼこして岩の上　千浦
若布刈消え去りたる焚火哉　鉄窗
松籟に開く戸あけ鳧ゆの風
東風吹くや巻き上げる大碇
若布刈るや偶々波の洗ふ岩
東風吹くや卓の上にチューリップ
寢風夕人形街を歩きけり
若布寶乾たせてあけし厨哉
若布太く沈める籠やさげに鳧
大バカチ持たる蒔人の若布哉
若布採る海人の焚火の燃え盛る
庇見る鷗の蚤みや若布刈る
窓あけて東風の丘の測候所
東風吹くや眼に暖かる艦の臨
荣の繪の何時消え居る若布哉

鼎座吟…三、九綠窗居…

引鴨を仰ぐ手翳す鐘かな　綠窗
引鴨や蓑笠同志の圃上人
曲り〳〵來る汽車長し菜の花　吸紅
引鴨や砂洲の廣く江の果て　實柿
淋しさは遙かの鉄や翻る
淀船に眞くなる帰り鶴る

新しい出版物

▲家庭料理講義録(三月桃の巻) 本號は桃の節句の各種料理は勿論季節の和洋料理法を各専門家並に趣き實驗の眼を最も平易に記述され其他日本食禮作法。普通婚禮式作法及和洋裁縫一般を掲載され頗る各家庭に於ける重寶なものである(九十錢東京牛込區袋町二五東京割烹講習會)

▲帝キネ(三月號)二十四頁卅一場面時代映畫の花形澤守玉枝正他の紫顏肥后は若山監督の『苦旨十項』遠藤清樂の『映畫女優に就いて』其他主演俳優の出演感想、鶴覧印象、映畫新潮、スタヂオ通信倶樂部、映畫通信等有益なる記事多し(定價二十五錢大阪市外大觀沿線小阪樞蔭女學校前帝キネ雜誌社)

▲主婦之友(春季特別號)主婦之友が讀者奉仕の爲めに絶えず各方面に向つて奮闘しつゝある事は大に多とする所である本號德富蘇峰氏の『人口問題と良妻賢母主義の教養』は筆者の深遠なる學識の結晶とも謂ふべく『愛の爲に惱み悶うた若き人々の思出』は胡麗清夫西川春枝兩氏の痛論な記事である『春が過ぎし日の結婚の思出』等其他時局社會家庭料理衞生の各多方面に渉る記事に短篇長篇海外讀物小說五篇を載せてある(六十錢東京小石川區關口町一〇四主婦之友社)

▲朝鮮鐵道協會雜誌(三月)本誌は逐號刷新を加へられ内容も益々充實し同協會の標榜する鐵道民衆化を具體化し光輝を放ちつゝあり徹して總督府の關係する所となつた他に本誌は全鮮教育資料参考用として極めて其價値を痛ふ事が出來る(五十錢京城南大門通二ノ一朝鮮鐵道協會)

▲內地の某地では澤山の[illegible]祭の網柵に撥ひつゝ捕つた人とか京城でもそこらに集つてるやつを捕まいたら可なり多くありませう

よ(心痛生)▲文部[illegible]氏へ[illegible]は三十[illegible]地抽[illegible]方又は京城局田崎へ(新生同人)▲本報二號の男兒[illegible]健なるも夜熟睡せず時々冷をして困つて居ります食欲にも氣を附け醫師にもかゝり[illegible]助りと云ふものもやつて居りますが効果がありませぬ、何卒適當の療法御存じの方は御教示を願ひます御伺ひしても差支へありません(龍長町生)▲となたかお味噌の造り方を教へて下さる御親切な御方は御座いませんか私[illegible]母を失ひ困つて居りますから(たまき)▲子を思ふ婦人へ市内若草町フリクショウ療法後藤病院に行つて見なさい黃金町醫院の外ならびに東京[illegible]のところから東に入ると分かります(同情生)▲本町一丁目有信會未落札者に告ぐ一度一堂に會して協議したし(被害者の一人)▲元町生徒諸君の御酸味は喰べられる一日位前にお酒に漬けておけば幾分よろしう御座います(智惠子)▲中等學校の御補欠入試驗には如何なる資格の人が受けるのですか(知りたき男)▲その四年と同程度以上の學力を有するもの(係)▲女學校出の十八娘ですが父の永い病氣で職を失ひ困つて居ります小額の資金として三百圓を本年の暮頃までお貸下さる同情者は御座いませんか詳細は光化門[illegible]山崎醫院へ御聞き下さい(苦しき處女)▲韓國併合前後史(十二年程前)と韓國の金貨譲り受けたし(林生)▲二十五歳の齒科研究生ですが相當理解ある[illegible]な方を知らざる女性と交際したし(紅水)▲開城縣和した娘の金乙[illegible]は本校の生徒ではありません(私立ホストン女子高等普通學校)

精力と腦力を欲する人と

生殖器機能減退

腦病 神經衰弱者の爲に

戸塚醫學博士方劑『トツカピン』

忘るゝ勿れ＝一回一錠＝

現代の生存競爭は卽ち腦力と精力の戰ひであるから、誰しも頭腦を勞し精力を消耗する事が非常であつて身體に要をする人は己に頭を餘計に使ふのである。それでウツカリして居ると腦神經衰弱に罹り易い。殊に今日の如く文化に付けても神經を刺戟される事が多く、性慾は、活けるもの、自然の繁殖力である。野に咲き亂れたる花蕊、心無く見る勿れ、花は植物の生殖器で、花の爛熳は卽ち性慾の發露である。蝶に啣ふ蟲の聲々も何れか性慾の叫びにあらざる。況んや多情多恨、血あり涙ある人間は、性慾が一生の苦勞の種であつて『柔らかい肌を觸で何にあろす命かな』と云ふ句の通り、人間の弱點と為して房事過度又は手淫或は淋病、梅毒等の爲めに生殖機能の衰弱を來し或は精力、腦力の減退となり、健康を害し壽命を縮め、天賦の才能までも喪失するのである。

腦神經衰弱

生殖機能衰弱

◎頭が重くボンヤリして氣が鬱ぐ
◎根氣薄く身體ダルク怠惰になる
◎物事を忘れ易く又考が散亂する
◎取越苦勞して勇氣決斷力が鈍る
◎逆上、頭痛、耳鳴、眩暈、動悸
◎眠むたい癖に夜分眠むられない
◎感情過敏になり又短氣になる
◎遺精は無意識に精液が漏出する
◎夢精は夢を見て精液を漏らす
◎早漏は滿足ならぬ内早漏れする
◎陰萎は局部の筋肉が緊張しない
◎性慾減退は性本能が早老に赴く
◎感慾減少の痛は特に婦人に多い
◎手淫は遅滞してから後悔となる
◎房事過度は精力が疲弊し缺乏す

(注意) 神經衰弱の初期は、格別激烈な苦痛と云ふ程の事で無いから、輕い間は氣が付かずに居たり、氣が付いても油斷するが、病勢は此の隙に乘じて容赦なく進行するもので、殿[illegible]頑強い位であつたのが、何時しか頭痛持ちとなり、一日とても愉快の日はなく、逆上、耳鳴や止まり、時々眩暈がする、出來なかつたり其他種々の苦惱の爲めに精力衰へ腦力減退し遂には白痴の如くなつたりする又身體も血の氣少く憔悴して活氣なく何をするのも世の中が嫌になつて自殺を思ふ様になる。生殖器の神經も衰弱すると、遺精、夢精となり、早漏となり、遂に陰萎となり、婦人は不感症を起しくして何れも人生無上の幸福を失ひ、深刻なる悲哀を感じ、生きて居てもツマラヌ味氣なき身の上となる、又婦人のヒステリーはイラ〳〵煩悶して容色までも窶れ家庭風波の種となりますから、前記の如き症状に思ひ當つたら、早く治療して復活しないと立身成功することも出來ず、又人生の幸福を全ふすることも出來ません

圖減退より……增進へ

戸塚醫學博士方劑……強精强腦藥……『トツカピン』は現代に於ける時代的新藥中の代表的文化藥は勿論海外にても好評盛んにして輸出同効藥品中の首位にある高貴藥にして、一回の服用量僅に一錠、而も効力的確、本劑特長の强壯健腦藥は、心身過勞、房事過度、手淫による人體の虚脱を補ひ回復し、腦髓を始め全身神經組織中の有害疲勞物質を排除し、新陳代謝的に新たなる精分を補給し、腦の中樞神經より生殖器の末梢神經に至るまで復活强健ならしめ、微妙なる生機を漲らしめ、同時に頭腦を輕く明晰にし、爽快ならしめ、記憶力、思考力を增進し、精力を充實無上の幸福を多大ならしむる科學的實效ある者の確認を經たる問題の文化的名藥である。

健康男女も

衰弱防止、抵抗力强化、殊に精力、腦力の増進に應用して常に本劑を服用するは、生存競爭に優勝成功し人生の幸福を增進する秘訣である。

戸塚醫學博士方劑

『トツカピン』

價藥 二十五錠(壹圓)(試用分) 五十錠 一圓八十錢 百錠 三圓(大徳用) 二百錠 五圓

(用法 一回一錠 一日三回)

發賣元

東京銀座新肴町八番地 丁子堂藥房 振替東京 五五一番 電話京橋 四六四番

大阪市南區立賣堀北通二丁目九 丁子堂大阪支店 振替大阪 七二二番 電話新町 四五七番 長百六番

◎全國各地海外到る所の有名藥店にあり

▲品切等の地は直接發賣元へ ▲御注文代金引換 送料不要＝個人名義で御送す

胃腸の掃除役

一 下痢があつて、其が治つた樣で治らぬことあり、便所へ行毎に漉る氣がして不愉快な事があります。其時ホシチヤーコール錠を一二回服用なされば必ず止ります。

二 ホシチヤーコール錠は胃又は腸の中に在る悪いものを吸收して便に運びます。

三 ホシチヤーコール錠は忠實に無言に胃腸の掃除役を完全に遂行致します。

四 ホシチヤーコール錠は胃腸の忠實なる掃除役たることを御記憶下さい。

定價 小 五十錢 大 一圓

ホシチヤーコール錠

星製藥株式會社 東京

蜂印香竄葡萄酒

血と肉と力とを創造する唯一の家庭飲料！

蜂印コーザンブドウ酒

株式會社 近藤利兵衛商店 東京本店

3—34

奉天 ミヤコホテル

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話 長 二八七番 化 二八六番 光 二八五番
○釜山支店 佐藤町 電 一八四番
●元山支店 海岸通 電 六〇二番
●仁川出張所 海岸町 電 三一番
●京城代理店 蓬萊町 電 二三〇七番

○元山代理店 吉田組
咸鏡丸 三月廿九日 大阪行
平安丸 三月廿九日 下關行
咸興丸 三月廿二日 江原道行
江原丸 三月廿三日 敦賀行
京城丸 三月廿五日 浦潮行
京畿丸 三月廿三日 清津行
會寧丸 三月廿七日 雄基行
釜山丸 三月廿九日 浦潮行

○釜山代理店 大池回漕部
祥保丸 三月廿二日 東京行
新義州丸 二月廿六日 大阪行
會寧丸 三月廿八日 下關行
京畿丸 三月廿七日 新義州行
釜山丸 三月廿四日 北鮮行
京城丸 三月廿七日 浦潮行
釜城丸 三月廿三日 濟州島行
雄基丸 三月廿四日 江原道行
宗像丸 三月廿四日 濟州島行
昌原丸 三月廿三日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
櫻島丸 四月二日 東京行
新義州丸 三月廿四日 大阪行
大國丸 三月廿二日 釜山行
公州丸 三月廿二日 濟州島行
公州丸 四月一日 多島海行
釜山丸 三月廿八日 仁川行
慶山丸 三月廿八日 新義州行
江原丸 四月十日 濟州島大連行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 三月卅一日 東京行
新義州丸 三月廿二日 大阪行
慶山丸 三月卅一日 新義州行
全州丸 三月廿三日 木浦行
巨濟丸 毎個數日 鎭南浦行
盈德丸 三月廿三日 海州行
江原丸 三月廿三日 大連青島行
平安丸 三月廿六日 安東大連青島行

大阪商船出帆

仁川出帆(群山木浦經由)
●大阪行
○第五世紀丸 三月廿七日 午後三時出
×大信丸 三月廿二日 午後三時出
×高島丸 三月廿六日 午後三時出
◎千山丸 三月 日 午後三時出
●鎭南浦安東縣行
△江蘇丸 三月廿九日 午後三時出
△第七原田丸 三月 日 午後三時出
●南浦行
千山丸 三月廿九日 午後三時出

元山出帆
●城津、清津行
新高丸 三月十四日 午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
咸北丸 三月八日 午後五時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港)
○丸 三月 日 午前四時出帆
隱岐丸 三月十二日 午後四時出帆

內地各港出帆主要航路

●歐洲行 毎月十三回 ●南米行 一回 ●北米行 十回 ●濠洲行 毎月一回 ●南洋行 二回 ●香港行 毎月二回 ●印度行 一回 ◎印 一等御乘 ▲印 各種

大阪商船株式會社仁川支店 電一弐・弐一〇・五五
京城内國通運會社支店 電話 二〇七
仁川京城通り旅館 電話 三六六
郵船仲次仁川本町照田組 電話 二二八
仁川港町照田組 電話 四二二

三菱商事 仁川出入

尼崎回漕行 帆 住
大黑山丸 十二月廿日入港 一月二日出帆
第二御崎丸 一月十日入港 一月十三日出帆
御崎汽船行
長浦丸 月 日入 月 日出
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇長三〇五長一〇八番

▲鳳山町校學藝會 大邱[illegible]鳳山町校の學藝會は十八日午後一[illegible]のが許ニト番位あつて参觀の父兄[illegible]

▲新義州公立尋常高等小學校の學藝會は十八日[illegible]の挨拶をなしそれより約五十番の[illegible]

▲全州公立尋常高等小學校[illegible]するため兒童文庫を設置すべく[illegible]まで之を開放して生徒に讀ませて[illegible]

▲[illegible]生以上の女子[illegible]思ふべく京中に七名[illegible]